

凡 例

- ・井上奥本家文書は、京都府舞鶴市に伝来する近世から昭和にかけての3421件の文書群である。
- ・袋・包紙などは文書に付属して採用しているが、単体のものは個別に番号を付与した。
- ・表記は原則として常用漢字を用い、常用漢字がないものは正字を用いた。ただし一部の仮名（江、茂）などはそのまま使用した。なお餘部は余部に統一した。
- ・虫損などで文字が判読できない場合、字数が明らかなものは□で記し、字数が不明なものは〔 〕で表記し、年月日に記述がない時は「―」で表した。
- ・年月日は原則として作成年代を採り、年月日が内容・干支などから推定できるものは（ ）で記した。
- ・表題は原則として原題を採り、原題のみで内容がわからないものは（ ）で内容を補った。また、原題のないものは適宜文書名を付け〔 〕で記した。
- ・作成は文書の表記の通りに記し、印判で推定できる場合は（ ）で補った。印がある場合は（印）と表記した。作成と宛名は「→」で示している。
- ・宛名は文書の表記の通りに記し、殿・様・御中などの敬称もそのまま記した。
- ・形態は古文書学の形状分類により、近代文書で分類にあてはまらないものは適した名称を記した。点数が複数の場合のみ数字を付した。
- ・内容は、文書の概要の他、一括状況や包紙・貼紙・端裏・奥書の有無とその記載内容、地名など上記で表せなかった内容を記載した。
- ・所蔵者と相談の上、個人情報に関する文書2663～2728は目録上から削除している。

番号	年月日	表題	作成→宛名	形態	内容・備考
1-1	明和元年 12 月	水役御年貢米帳		横帳	御中間米割等、1-1～3こより
1-2	申ノ 12 月	預ケ口覚	上村七郎左衛門→つほや	横帳	
1-3	明和元年 12 月	御年貢 []		横帳	又助等、表紙下部欠
2-1	明和 2 年 12 月	水役御年貢米帳		横帳	又之丞他、2-1～2こより、こよりに文書
2-2	明和 2 年 12 月	御年貢米差引帳	余部上村七郎左衛門→	横帳	又助他
3	明和 3 年 12 月	御年貢米差引帳	余部上村七郎左衛門→	横帳	又助他
4	明和 4 年 12 月	御年貢米差引帳	余部上村七郎左衛門→	横帳	又助他
5	明和 8 年 8 月	御年貢米之付覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
6-1	明和 7 年 12 月	御年貢米 [] (差引帳)		横帳	七左衛門他、6-1～2こより、表紙下部破損
6-2	明和 7 年 12 月	水呑御年貢米之帳		横帳	下村通他
7	明和 8 年 12 月	御年貢米指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	七左衛門他、こよりに文書
8	明和 5 年 9 月	御蔵なわ俵入用帳		横帳	
9-1	明和 5 年 12 月	水呑御年貢米之帳	余部上村七郎左衛門→	横帳	三郎左衛門通他、9-1～2こより
9-2	明和 5 年 12 月	御年貢米 [] (差引帳)		横帳	又助他、表紙下部欠
10-1	-	御中間米割		横帳	役儀代割他、10-1～2こより
10-2	明和 6 年	御年貢米指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	又助他、表紙下部欠
11	安永 6 年 12 月	御年貢米指引帳	余部上村庄屋藤右衛門→	横帳	七左衛門他
12-1	安永 5 年 12 月	水呑御年貢米帳	余部上村藤右衛門→	横帳	御中間米他、12-1～2こより
12-2	安永 5 年 12 月	御年貢米指引帳	余部上村藤右衛門→	横帳	次左衛門他
13-1	安永 4 年 8 月 21 日	御年貢米覚帳	余部上村庄や七郎左衛門→	横帳	13-1～3こより
13-2	-	田地覚		横帳	
13-3	安永 4 年正月	七郎右衛門田地預ケ口帳		横帳	
14	安永 2 年 12 月	御年貢米差引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	七左衛門他
15	寛政 7 年 12 月	卯之御年貢米指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	卯ノ小通、次左衛門他
16	寛政 5 年 12 月	余部上村御年貢米差引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	丑小通他、破損
17	寛政 4 年 7 月	御年貢米俵数覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	太左衛門他
18	寛政 4 年 12 月	余部上村御年貢米小通	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	子之年小通、次左衛門他
19	寛政 3 年 12 月	余部上村御年貢米差引帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	亥之年次左衛門他
20	寛政 2 年 12 月	余部上村御年貢米差引帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	戌之年小通、次左衛門他
21	寛政元年	余部上村田地ましへ引帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	次左衛門他
22	寛政 12 年 12 月	御年貢米差引小通	余部上村庄屋 [] →	横帳	申之小通、次左衛門他、表紙下部欠
23	寛政 11 年 12 月	未之御年貢米差引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	未之小通、次左衛門他
24	寛政 10 年 12 月	午之御年貢米差引帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	午之小通、次左衛門他
25	寛政 9 年 12 月	巳之御年貢米指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	巳之小通、次左衛門他
26	寛政 8 年 12 月	辰之御年貢米指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	辰之小通、次左衛門他
27	文化 2 年 12 月	御年貢米指引帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	丑之小通、次左衛門成詰他
28	文化 3 年 3 月	御年貢米指引帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	寅之小通、次左衛門他
29	文化 4 年 12 月	御年貢米指引帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	卯之小通、次左衛門他
30	文化 5 年 12 月	辰之年御年貢米指引帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	辰之小通、次左衛門他
31	文(化)6 年 12 月	巳之年御年貢米指引帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	巳之小通、次左衛門他
32	文化 5 年 12 月	午之年御年 [] (貢米指引帳)		横帳	午之小通、次左衛門他、表紙下部欠
33	文政 7 年 11 月吉日	申之年小通指引写		横帳	
34	文化 8 年 12 月吉日	未之年御年貢米指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	未之小通、次左衛門他

35	文化9年12月吉日	諸事指引小通覚帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	申之年小通、次左衛門他
36	万延元年12月	申之小通差引帳	庄屋武兵衛→	横帳	申小通、次左衛門他
37	文化10年12月吉日	余部上邑小通指引帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	西之年小通、次左衛門(印)、表紙綴紐に付箋
38	文化元年12月	御年貢米指引帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	子之小通、次左衛門他
39	享和3年12月	御年貢米指引帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	亥之小通、次左衛門他
40	享和3年8月吉日	亥之北吸村御年貢米帳	庄屋上村七郎右衛門→	横帳	亥之小通、三郎左衛門他
41	享和2年12月	御年貢米指引帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	戌之小通、次左衛門他
42	享和元年12月	御年貢米差引通	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	酉之過米他
43	享和元年8月	余部上村酉御年貢米納通	庄屋七郎右衛門→戸野半兵衛(印)	横帳	
44	享和元年8月	北吸村酉御年貢米納通	庄屋余部下村兵右衛門、上村七郎右衛門→戸野半兵衛(印)	横帳	
45	享和2年(力)8月	余部上村戌之御 []		横帳	表紙破損
46	享和3年7月	北吸村亥御年貢米納通	庄屋余部上村七郎右衛門→戸野半兵衛(印)	横帳	表紙綴紐に付箋
47	享和3年7月	余部上村亥御年貢米納通	庄屋七郎右衛門→戸野半兵衛(印)	横帳	表紙綴紐に付箋
48	寛政12年7月	北吸村申之御年貢米納通	庄屋余部下村兵右衛門、同上村七郎右衛門→戸野半兵衛(印)	横帳	表紙綴紐に付箋
49	寛政12年7月	余部上村申之御年貢米納通	庄屋七郎右衛門→戸野半兵衛(印)	横帳	表紙綴紐に付箋
50	寛政元年8月	余部上村酉之御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→駈野傳兵衛(印)	横帳	表紙綴紐に付箋
51	寛政2年8月	余部上村戌年御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→駈野傳兵衛(印)	横帳	
52	寛政3年8月	余部上村亥之御年貢米納通	庄屋七郎右衛門→駈野傳兵衛(印)	横帳	
53	寛政4年7月	北吸村子之御年貢米納通	→駈野傳兵衛(印)	横帳	
54	寛政4年7月	余部上村子之御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→駈野傳兵衛(印)	横帳	
55	寛政5年8月	余部上村丑之御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→駈野傳兵衛(印)	横帳	
56	寛政6年8月	余部上村寅御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→野田弟之丞	横帳	
57	寛政7年8月	余部上村卯之御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→野田弟之丞(印)	横帳	
58	寛政9年7月	余部上村巳御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→野田弟之丞(印)	横帳	奥書：今西作右衛門(印)
59	寛政8年8月	北吸村辰御年貢米納通	庄屋余部下村兵右衛門、同余部上村七郎左衛門→野田弟之丞(印)	横帳	
60	寛政8年8月	余部上村辰御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→野田弟之丞(印)	横帳	表紙綴紐に付箋
61	天明元年7月	余部上村丑御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→内田弥五太夫(印)	横帳	
62	天明6年8月	余部(部)上村午御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→高取助七(印)	横帳	
63	天明3年8月	余部上村卯之御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→内田弥五太夫(印)	横帳	
64	天明8年8月	余部上村申之御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→高取助七	横帳	
65	天明7年8月	余部上村未之御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→高取助七(印)	横帳	表紙綴紐に付箋
66	文化元年8月	余部上村子御年貢米納通	庄屋七郎右衛門→戸野半兵衛(印)	横帳	表紙綴紐に付箋
67	文化2年8月	余部上村丑御年貢米納通	庄屋七郎右衛門→寺嶋助太夫(印)	横帳	
68	文化3年8月	余部上村寅之御年貢米納通	庄屋七郎右衛門→寺嶋助太夫(印)	横帳	
69	文化4年8月	余部上村卯之御年貢米納通	庄屋七郎右衛門→寺嶋助太夫(印)	横帳	表紙綴紐に付箋

70	文化 5 年 8 月	余部上村辰御年貢米納通	庄屋七郎右衛門→寺嶋助太夫(印)	横帳	表紙綴紐に付箋
71	文化 7 年 9 月	余部上村午之御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→筒井権平(印)	横帳	
72	文化 8 年 8 月	余部上村未之御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→筒井権平(印)	横帳	表紙綴紐に付箋
73	文化 9 年 9 月	余部上村申之御年貢米納通	庄屋七郎右衛門→筒井権平(印)	横帳	表紙綴紐に付箋
74	文化 10 年 9 月	余部上村酉御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→荒川儀十郎(印)	横帳	
75	安政 2 年 8 月	余部上村御年貢米納通	庄屋七郎右衛門→池内又市	横帳	辰之小通、太郎兵衛他
76	文久元年	余部上村酉之御年貢米納通	庄屋武兵衛→石黒易兵衛(印)	横帳	表紙綴紐に付箋
77	宝暦 6 年 8 月	余部上村子之年分入木通	庄屋弥右衛門→幕谷又内	横帳	束数、納入先
78	宝暦 9 年 8 月	余部上村卯年分入木通	庄屋七郎左衛門→伊東次郎右衛門	横帳	束数、納入先
79	宝暦 13 年 8 月	余部上村未年分入木通	庄屋七郎左衛門→伊東次郎右衛門	横帳	束数、納入先
80	宝暦 12 年 7 月	余部上村午之年分入木通	庄屋七郎左衛門→伊東次郎右衛門支配所	横帳	
81	8 月	余部上村亥之入木通	庄屋七郎左衛門→川崎友八(印)	横帳	
82	明和 2 年 7 月	余部上村酉年分入木通	庄屋七郎左衛門→川崎友八(印)	横帳	
83	明和 3 年 8 月	余部上村戌之入木通	庄屋七郎左衛門→川崎友八(印)	横帳	
84	明和 6 年 8 月	余部上村丑年入木通	庄屋七郎左衛門→荒川儀兵衛	横帳	
85	明和 5 年 8 月	余部上村子年分入木通	庄屋七郎左衛門→戸野長兵衛	横帳	
86	明和 7 年 8 月	余部上村寅年分入木通	庄屋七郎左衛門→荒川儀兵衛	横帳	
87	明和 8 年 8 月	余部上村卯年分入木通	庄屋七郎左衛門→荒川儀兵衛	横帳	
88	明和 9 年 8 月	余部上村辰年分入木通	庄屋七郎左衛門→荒川儀兵衛	横帳	
89	安永 3 年 8 月	余部上村午之年分入木通	庄屋七郎左衛門→筒井権平	横帳	
90	天明 2 年 8 月	余部上村入木通		横帳	
91	天明 5 年 8 月	余部上村巳年分入木通	→高取助七	横帳	
92	天明 6 年 8 月	余部上村午年分入木通	庄屋七郎左衛門→高取助七(印)	横帳	
93	寛政元年 8 月	余部上村酉年入木通	庄屋七郎左衛門→駮野傳兵衛支配所	横帳	
94	寛政 2 年 8 月	余部上村戌年分入木通	庄屋七郎左衛門→駮野傳兵衛支配所	横帳	
95	寛政 3 年 8 月	余部上村亥年入木通	庄屋七郎左衛門→駮野傳兵衛支配所	横帳	
96	寛政 8 年 8 月	余部上村辰年分入木通	庄屋七郎左衛門→野田弟之丞支配所	横帳	240 束
97	寛政 9 年閏 7 月	余部上村巳年入木通	庄屋七郎左衛門→野田弟之丞支配所	横帳	432 束
98	寛政 10 年 8 月	余部上村午年分入木通	庄屋七郎左衛門→今西作右衛門支配所	横帳	240 束
99	寛政 11 年 8 月	余部上村未年入木通	庄屋七郎左衛門→戸野半兵衛支配所	横帳	240 束
100	寛政 12 年 7 月	余部上村申之年分入木通	庄屋七郎左衛門→戸野半兵衛支配所	横帳	240 束
101	享和元年 8 月	余部上村酉年入木通	庄屋七郎右衛門→戸野半兵衛支配所	横帳	240 束
102	享和 2 年 8 月	北吸村戌年分入通	→戸野半兵衛支配所	横帳	224 束
103	享和 3 年 7 月	余部上村亥之年分入木通	庄屋七郎右衛門→戸野半兵衛支配所	横帳	240 束

104	享和3年7月	北吸村亥之年分入木通	庄屋余部下村七郎右衛門→戸野半兵衛支配所	横帳	224 束
105	文化元年8月	余部上村子之年分入木通	庄屋七郎右衛門→戸野半兵衛支配所	横帳	240 束
106	文化2年8月	余部上村丑年分入木通	庄屋七郎右衛門→寺嶋助太夫支配所	横帳	240 束
107	文化3年8月	余部上村寅年分入木通	庄屋七郎右衛門→寺嶋助太夫支配所	横帳	240 束
108	文化4年8月	余部上村卯年分入木通	庄屋七郎右衛門→寺嶋助太夫支配所	横帳	135 束御春屋入
109	文化7年9月	余部上村午年分入木通	庄屋七郎左衛門→筒井権平支配所	横帳	52 束御春屋入
110	文化8年8月	余部上村未年分入木通	庄屋七郎左衛門→筒井権平支配所	横帳	
111-1	文化9年9月	余部上村申年分入木通	庄屋七郎左衛門→筒井権平支配所	横帳	
111-2	文化10年9月	余部上村酉年分入木通	庄屋七郎左衛門→荒川儀十郎支配所	横帳	76 束御春屋入
111-3	安政2年8月	余部上村入木納通	庄屋武兵衛、七郎右衛門→池内又市	横帳	89 束御春屋、表紙綴紐に入木覚、卯11月19日
111-4	文久元年	余部上村酉之入木納通	庄屋武兵衛→石黒易兵衛支配所	横帳	表紙綴紐に入木覚
112	文化5年12月	水呑御年貢指引帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	辰之小通、曾兵衛他
113	文化6年12月	水呑御年貢米指引帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	下村通他
114-1	文化9年11月吉日	水呑御年貢指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	申之年小通、与三兵衛他、114-1～2 綴
114-2	文化9年11月吉日	頼母子小通ノ書帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
115	文化10年11月	水呑小通指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	酉之年小通、甚兵衛他
116	文化8年10月吉日	水呑御年貢指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	未之年中間かへ割他
117	寛政10年12月	水呑御年貢米差引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	御中間給り割他
118	寛政9年12月	水呑御年貢米差引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	巳之年三ノ丸米他
119	寛政12年12月	水呑御年貢米差引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	藤左衛門たのもし他
120	寛政11年12月	水呑御年貢米差引帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	御中間給り他
121	享和元年12月	水呑御年貢米差引帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	酉之小通、伊左衛門他
122	享和2年12月	水呑御年貢米差引帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	御中間給り割他
123	享和3年12月	水呑御年貢米差引帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	御中間給り割他
124	文(化)元年12月	水呑御年貢米指引帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	
125	文化2年12月	水呑御年貢米指引帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	御中間給り他
126	文化3年12月	水呑御年貢米指引帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	
127	文化4年12月	水呑御年貢米指引帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	他ノ上納大豆他
128	文化9年正月吉日	惣遣万割物帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	桐実上覚他
129	文化9年12月	惣遣割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
130	文化10年12月	惣遣小割帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	
131	文化10年正月	惣遣万割物覚帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	
132	文化10年12月	惣遣割帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	
133	文化12年正月吉日	惣遣万割物覚帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	
134	文化8年正月	惣遣万割物覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
135	文化8年12月	惣遣割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
136-1	文化6年正月	惣遣万割物帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	136-1～2 綴
136-2	文化6年正月	大福帳	余部上村井上七郎右衛門→	横帳	
137	文化6年12月	惣遣割覚帳	余部上村庄や七郎右衛門→	横帳	
138-1	文化5年正月	惣遣万割物帳	余部上村七郎右衛門→	横帳	138-1～2 綴
138-2	文化5年正月	大福覚帳		横帳	
139	文化5年12月	惣遣割帳	余部上村→	横帳	
140-1	文化4年12月	惣遣割帳	余部上村→	横帳	140-1～2 綴
140-2	文化4年正月	大福帳	余部上村井上七郎右衛門→	横帳	
141	文化4年正月	惣遣万割物帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	
142	文化口(3年)寅ノ[]	惣遣[](割帳)		横帳	表紙他下部破損
143-1	文化3年正月	惣遣万割物帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	143-1～2 綴

143-2	文化3年正月	大福帳	余部上村七郎右衛門→	横帳	
144-1	文化2年正月	惣遣万割物帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	144-1～2綴
144-2	文化2年正月	大福寛帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	
145	文化2年12月	惣遣割帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	
146-1	安政4年	余部上村年賦銀札請取通	安久兵左衛門→御懸り山根伊右衛門様、庄屋奥本様、同市左衛門様	横帳	146-1～2綴
146-2	文久元年12月	酉之小通差引帳	庄屋勘定番奥本→	横帳	酉小通、次左衛門
147	文化元年11月	子之北吸村新助分勘定帳		横帳	子之小通
148	享和2年8月	北吸村御年貢米指引小通帳	庄屋上村七郎右衛門→	横帳	戌之小通、三郎左衛門
149-1	享和元年8月	酉之北吸村米方諸色割物帳	庄屋下村兵右衛門→	横帳	初納所米割、149-1～2綴
149-2	享和元年11月	酉之北吸村分取頼母子覚帳		横帳	
150	享和元年8月吉日	酉之北吸村他村指引通		横帳	酉之通、大庄屋重左衛門
151-1	享和元年8月吉日	酉之北吸村御年貢米納り惣百姓小通	庄屋下村兵右衛門、同上村七郎右衛門→	横帳	酉之小通、三郎左衛門、151-1～2綴
151-2	享和元年8月吉日	酉之北吸村小屋敷水呑小通		横帳	
152-1	寛政3年8月16日	亥之北吸村御年貢納惣百姓小通	庄屋余部上村七郎左衛門、庄屋同下村兵右衛門→	横帳	亥之小通、次右衛門、152-1～2綴
152-2	寛政3年8月16日	北吸村他村指引通	庄屋余部上村七郎左衛門、庄屋同下村兵右衛門→	横帳	
153-1	寛政5年8月11日	北吸村御年貢米納り惣百姓小通	庄屋上村七郎左衛門、同下村兵右衛門→	横帳	丑之小通、次右衛門、153-1～2綴
153-2	寛政5年8月吉日	北吸村他村指引帳	庄屋上村七郎左衛門、同下村兵右衛門→	横帳	
154-1	寛政7年8月吉日	卯之米方諸色割物覚帳	庄屋下村兵右衛門、同上村七郎左衛門→	横帳	154-1～3綴
154-2	寛政7年11月	卯之頼母子分取覚帳	北吸村→	横帳	
154-3	寛政7年12月	卯之北吸村過不足借入帳		横帳	
155-1	寛政11年8月吉日	未之北吸村米方諸色割物帳		横帳	155-1～3綴
155-2	寛政11年12月	未之頼母子分取覚帳		横帳	
155-3	寛政11年12月	未之北吸村過不足米覚帳		横帳	
156-1	寛政7年8月吉日	卯之北吸村御年貢納り惣百姓小通	庄屋下村兵右衛門、同上村七郎左衛門→	横帳	156-1～2綴
156-2	寛政7年8月吉日	卯之他村指引覚帳	北吸村→	横帳	
157-1	寛政11年8月吉日	未御年貢米納り惣百姓小通	北吸村、庄屋上村七郎左衛門、同下村兵右衛門→	横帳	157-1～3綴
157-2	寛政11年8月吉日	未小屋敷惣小通	北吸村、庄屋上村七郎左衛門、同下村兵右衛門→	横帳	
157-3	寛政11年11月	未之他村指引覚帳	庄屋下村兵右衛門→	横帳	
158-1	寛政9年11月吉日	巳之北吸村米方諸色割物帳	庄屋上村七郎左衛門、庄屋下村兵右衛門→	横帳	158-1～2綴
158-2	寛政9年12月	巳之北吸村過不足米覚帳		横帳	
159-1	寛政9年8月吉日	巳之北吸村御年貢納り惣百姓小通	庄屋余部下村兵右衛門、同余部上村七郎左衛門→	横帳	159-1～3綴
159-2	寛政9年8月吉日	巳之北吸村小惣分物小屋敷方小通		横帳	
159-3	寛政9年11月	巳之北吸村他村指引覚帳		横帳	
160	天明7年12月吉日	余部上村御年 []		綴	次左衛門、横帳、表紙下部欠、54枚
161	天明6年12月吉日	余部上村御年貢米 []	庄屋七郎左衛門→	綴	次左衛門、横帳、表紙下部欠、57枚
162	天明2年12月吉日	御年貢米差引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	

163	天明元年 12 月吉日	御年貢米差引口	余部上村 [] →	横帳	表紙下部欠
164	明和 2 年 12 月	大福帳	上村七郎左衛門→	横帳	
165	明和元年 12 月	大福帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	綴に「覚」
166-1	安永 9 年 12 月吉日	大福万覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	166-1 ~ 2 綴
166-2	安永 9 年 12 月	元利差引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
167	安永 8 年 12 月吉日	大福万覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
168	天明 7 年正月吉日	大福帳	余部上村庄屋 [] →	横帳	表紙下部欠
169	天明 6 年正月	大福帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
170	天明 5 年正月吉日	大福帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
171	天明 3 年正月吉日	大福帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
172	明和 8 年 12 月 26 日	大福覚帳	上村庄屋七郎右衛門→	横帳	
173	明和 7 年 12 月	大福帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
174	明和 7 年	大福帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
175	明和 4 年 12 月	大福帳	余部上村七郎左衛門→	横帳	
176	明和 3 年 12 月 24 日	大福帳		横帳	
177	天明 8 年正月吉日	大福帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
178-1	天明 9 年 []	大福帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	178-1 ~ 2 綴
178-2	-	[酉年祠之覚]		綴	
179	安永 2 年 12 月	大福帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	
180-1	安永 3 年 12 月	大福覚帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	180-1 ~ 2 綴
180-2	-	[ころび代他書上]		綴	
181	安永 4 年 12 月	大福覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
182	安永 5 年 12 月	大福帳	余部上村庄屋藤右衛門→	横帳	
183	天明 4 年 12 月	大福帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	綴紐破損
184	文化 10 年 12 月	惣遣小割帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	
185	天明 5 年 12 月	惣遣割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
186-1	宝暦 10 年 []	惣遣寄 []		横帳	186-1 ~ 2 綴、表紙下部破損
186-2	-	[宗門銀・遺物代引書上]		綴	
187	明和 3 年 9 月	万触覚帳	上村七郎左衛門→	横帳	
188	安永 5 年 2 月	万割物帳		横帳	宗門銀割等
189	安永 4 年 10 月	万割物帳		横帳	粗割等
190	安永 3 年	万割物帳	余部上村七郎左衛門→	横帳	村入用割諸記録
191	安永 2 年 9 月	万割物帳		横帳	内惣分等
192	天明 4 年 3 月	万割物帳		横帳	村入用割諸記録
193	安永 8 年 2 月	万割物帳		横帳	村入用割諸記録
194	安永 10 年 3 月吉日	万割物帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	村入用割諸記録
195	天明 2 年 2 月	万割物帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	村入用割諸記録
196	安永 6 年 3 月	万割物帳	□□(余部)上村藤右衛門→	横帳	村入用割諸記録、表紙、中紙破損、反古紙
197	安永 2 年 3 月	万割物触覚帳		横帳	村入用割諸記録、反古紙
198	宝暦 8 年 8 月	万覚帳		横帳	
199	宝暦 13 年 12 月	万差引覚帳		横帳	
200	宝暦 8 年 2 月	万ふれ帳	余部上村七郎左衛門→	横帳	
201	宝暦午(12)年 12 月	万給用覚口		横帳	表紙下部欠
202-1	宝暦 4 年 12 月	万覚長(帳)		横帳	202-1 ~ 2 綴、表紙下部破損
202-2	宝暦 4 年 7 月 27 日	御年貢米覚		横帳	
203	明和 9 年 11 月	万差引帳		横帳	
204	明和 5 年 10 月	万割物帳		横帳	
205	明和 5 年正月 17 日	万割物触帳		横帳	

206	明和4年10月	万割物覚帳		横帳	
207	明和3年11月	万割物覚帳		横帳	
208	明和2年10月	万割物覚帳		横帳	
209-1	明和元年10月	万元利請取り帳		横帳	209-1～3 綴、綴に文書
209-2	-	[俵数書上]		横帳	
209-3	-	[俵数書上]		横帳	
210	天明元年11月	高成詰覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
211	天明2年	高成詰帳		横帳	
212	天明3年11月吉日	高成詰帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
213	天明2年12月	元利覚帳		横帳	
214	天明5年10月	高成詰帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
215	天明6年	高成詰帳	余部上村庄や七郎左衛門→	横帳	
216	天明6年12月	惣遣割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	村入用覚書き上げ
217	天明7年	高成詰帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
218	-	密書医書密に見る		横帳	血道のぼせ他、民間療法
219	-	正味取覚		横帳	痛数、反古紙
220	天明6年9月	稲かり上覚帳	余部口口(上村)七郎左衛門→	横帳	田地別稲束刈上げ覚、表紙下部欠
221-1	慶応3年正月吉祥日	田はた預ヶ口覚帳	井上奥本→	横帳	221-1～3 綴
221-2	慶応3年11月	万米方差引覚帳	井上奥本→	横帳	
221-3	-	卯小通		横帳	奥本
222	元治2年3月	田畑預ヶ口人之名寄せ覚帳	奥本→	横帳	
223	元治2年正月吉祥日	田畑預ヶ口人之名寄せ帳	奥本→	横帳	
224	文久4年正月吉日	田畑預ヶ口人之名寄せ帳	井上氏奥本→	横帳	
225	寛政7年12月	太兵衛田地割符帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
226	万延元年正月吉日	田畑預ヶ口覚帳	井上七郎右衛門→	横帳	
227	万延2年正月吉祥日	田畑預ヶ口覚帳	井上奥本→	横帳	綴に文書
228	嘉永5年正月吉日	田畑預ヶ口覚帳		横帳	
229	嘉永7年正月吉日	田畑預ヶ口覚帳	奥本→	横帳	
230	寛政3年2月	又左衛門孫三郎田地割賦覚帳	北吸村→	横帳	
231	寛政元年12月	文四郎田地割賦帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
232	寛政9年12月	余部上村文四郎田地山畠共割符帳		横帳	
233	安永2年9月吉日	つほや田地割長(帳)		横帳	
234	天明元年12月	五郎左衛門つぶれ[]		一紙	表紙下部損、綴外
235	明和8年口口	御いせ[]		横帳	表紙下部破損
236	明和4年2月	つほや田地預ヶ口覚帳		横帳	
237	明和元年12月	つほやは田地立合二而預ヶ口覚		横帳	
238	享保14年9月	長左衛門五兵衛七左衛門田畑割符帳	庄屋三助→	横帳	綴に文書
239	享保15年正月	清兵衛七右衛門田地割賦帳		横帳	綴に文書
240	辰12月	上村惣分通	丸屋伊助→庄屋七郎左衛門様	横帳	こんぶ、あまだい、吸物、いさざ等
241	文化8年11月19日	御介抱割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
242	文久2年7月	諸運上入木代取立帳	庄屋奥本、同市左衛門→	横帳	人別運上(家、鳥)入木、綴に文書3、覚書
243	文化6年11月	巳之御介抱割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
244	文化4年12月	卯之御介抱割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	下部欠
245	文化3年11月	寅之御介抱割帳	余部上村→	横帳	
246	文化2年	御介抱割帳	余部上村→	横帳	
247	文化元年11月	御介抱割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	

248	享和2年11月	御介(抱)割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
249	寛政12年11月	申之御介抱割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
250	寛政11年11月	米(未)之御介抱割帳		横帳	
251	寛政10年11月	午之御介抱割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
252	寛政8年11月	辰之年御介抱割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
253	寛政9年11月	御介抱割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
254	寛政6年11月	寅之御介抱割帳	北吸村→	横帳	
255	寛政6年11月	御介抱万割物帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
256	寛政元年11月	御介抱割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
257	天明6年	御介抱割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
258	天明4年10月	御介抱割帳		横帳	
259	天明3年	御介抱割帳		横帳	下部欠
260	安永10年2月	余部上村高定引指引帳	上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
261	安永7年11月	御介抱割帳	庄屋藤右衛門→	横帳	
262	安永6年11月	御介抱割帳		横帳	
263	安永2年3月	先納銀割帳		横帳	
264-1	宝曆9年11月	遊行様組割銀札割帳		横帳	10匁2分8厘遊行様江、9匁6分組割、 \approx 19匁8分8厘、人足、人別割付、264-1~2綴
264-2	宝曆9年9月	まつり入用割帳		横帳	人別割付、卯ノ御介抱割記入
265	宝曆3年11月	御介抱割帳		横帳	こよりに先納割綴2
266	明和6年8月	御年貢米俵数覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
267	宝曆9年7月	御年貢米帳		横帳	
268	宝曆10年12月	余部上村御年貢米差引口		横帳	表紙下部破損
269	宝曆7年8月	余部上村御年貢米小通	庄や七郎左衛門→	横帳	表紙一部破損
270	宝曆12年12月	御年貢米差引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
271-1	宝曆13年12月	御年貢米差引帳		横帳	271-1~3綴
271-2	-	預ヶ口覚		横帳	
271-3	宝曆13年12月	水役御年貢米帳		横帳	
272	宝曆6年11月	安久ゆら二借シ名寄帳		横帳	
273	文化5年11月	辰之御介抱割帳	余部上村→	横帳	
274	宝曆9年3月	余部上村大麦御拜借割帳		横帳	
275	宝曆9年12月	余部上村御年貢米手	庄屋七郎左衛門→	横帳	表紙下部破損
276	-	酉之小通	七郎左衛門→	横帳	
277	午5月	北吸村差引	上村七郎左衛門→北吸村三郎左衛門様	横帳	綴に文書
278	文化15年2月吉日	大福万覚帳	井上七郎左衛門→	横帳	
279	文化14年正月吉日	大福万覚帳	井上七郎左衛門→	横帳	
280	文化13年正月	大福覚帳	余部上村七郎左衛門→	横帳	
281	寛政9年正月	大福割物覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
282	寛政8年正月吉日	大福覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
283	寛政7年正月吉日	大福万割物帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
284	寛政5年正月	大福覚帳	余部上村七郎左衛門→	横帳	
285-1	寛政4年正月吉日	大福帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	285-1~3綴
285-2	寛政4年8月	祭入用割帳		横帳	
285-3	-	万[]		横帳	墨筆、紙、酒代、表紙欠
286	寛政2年正月	大福帳		横帳	表紙下部欠
287	寛政2年正月	大福帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
288	寛政寅(6)年正月	大福万覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	表紙破損部分
289	明和3年正月	いつみや田地代米覚帳		横帳	
290	慶応元年12月吉祥日	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	
291	慶応2年12月	元利差引万覚帳	井上奥本→	横帳	

292-1	慶応2年10月	万米方覚帳	井上奥本→	横帳	292-1～2綴
292-2	慶応2年正月吉祥日	元利差引万覚帳	井上奥本→	横帳	
293	慶応3年12月吉祥日	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	こよりに付属紙
294-1	慶応4年4月吉祥日	種揃覚帳	井上奥本→	横帳	稲の品種と量、294-1～2綴
294-2	慶応4年正月吉祥日	田畑預ヶ口人々名寄覚帳	井上奥本→	横帳	
294-3	-	覚		横帳	田植え雇人他、こよりに付属紙
294-4	慶応4年正月吉祥日	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	こよりに付属紙
295	慶応4年正月吉祥日	元利差引控覚帳	井上奥本→	横帳	こよりに付属紙
296	慶応3年正月吉祥日	元利差引覚帳控	井上奥本→	横帳	
297	午12月	覚	茂兵衛→七郎右衛門殿	継紙	桐実、大豆代他
298	安政7年正月21日	御高成詰帳	七郎右衛門→	横帳	
299	元治2年正月吉祥日	万差引覚帳	井上奥本→	横帳	
300	-	[元利書上]		綴	
301	-	[諸品代金書上]		綴	かます、ねぎ、そうめん等記載
302	万延2年正月吉祥日	年中万算用控帳	井上奥本→	横帳	
303	万延元年12月	惣遣割覚帳	庄屋武兵衛→	横帳	
304	万延2年正月吉祥日	年中万算用 []		横帳	表紙下部破損
305	嘉永3年正月吉日	戌之年万帳	奥本→	横帳	
306	文久2年正月吉祥日	戌之年久七人夫覚帳	井上奥本→	横帳	
307	-	戌之年切上勘定之覚		横帳	
308	文久2年12月	他所出割帳	庄屋勘定番市左衛門→	横帳	
309	文久3年10月	諸事預り物覚帳	庄屋奥本→	横帳	
310	文久3年9月	晩田見分雑用覚帳	庄屋市左衛門、同断奥本→	横帳	
311-1	文久3年11月	万落シ米覚帳	庄屋奥本→	横帳	
311-2	-	[長左衛門高書上]		綴	
312	天保元年12月吉日	元利指引帳	奥本→	横帳	
313-1	文久元年12月	惣遣出入覚帳	勘定番奥本→	横帳	惣遣札記帳、313-1～3綴
313-2	-	[鹿王院頼母子講銀等覚]		横帳	
313-3	文久元年12月	御拝借名寄帳	勘定番奥本→	横帳	御上様より11貫目拝借
314-1	文久3年正月	高成詰仕立様之難方覚帳	庄屋奥本→	横帳	高成詰仕立之事 元高とゆう八定引入た高也、314-1～314-5綴
314-2	-	覚		横帳	役義代覚、田地高覚
314-3	-	成詰仕立覚帳		横帳	12月18日改算用也、田地高覚、書付紙を使用
314-4	-	嘉左衛門分覚		折紙	成詰の高記入
314-5	文久3年8月	万事記録覚帳	庄屋奥本→	横帳	鉄砲威筒願書認様、奉願口上之覚、庄屋役披露之式、晩田大検分拵之覚
315-1	安政3年8月	高成詰帳		横帳	315-1～3綴
315-2	-	覚		折紙	夫米・庄屋給
315-3	安政6年12月	高成詰帳		横帳	
316	安政4年正月13日	諸色祝義貰物覚帳	井之上氏→	横帳	
317	安政2年10月	運賃米斗上覚帳	庄屋武兵衛、七郎右衛門→	横帳	

318	安政7年正月吉日	高成詰仕立帳	余部上村→	横帳	
319	安政6年正月吉日	未之年万覚帳	井上奥本→	横帳	酒代他
320	安政2年3月吉祥日	万費物 []		横帳	河森外宮様御普請に付 河田山城守と申大夫より 寄進云云、表紙下部欠
321	安政卯(2)年5月 吉祥日	草鞋覚帳		横帳	
322	文政12年12月22 日	元利指引帳	奥本→	横帳	
323	文政11年12月吉日	元利指引帳	奥本→	横帳	
324	文政10年12月	元利指引帳	奥本→	横帳	
325	文政9年12月吉日	元利指引帳	奥本→	横帳	
326	文政8年12月吉日	元利指引帳	井上奥本→	横帳	
327	文政7年12月吉日	元利指引帳	奥本→	横帳	
328	文政6年12月	元利指引帳	奥本→	横帳	下部にこより貫通箇所
329	文政5年12月吉日	元利指引帳	奥本→	横帳	
330	文政4年12月吉日	元利指引帳	奥本→	横帳	
331	文政3年12月吉日	元利指引帳	井上氏→	横帳	
332	文政3年正月吉日	大福覚帳	井上七郎左衛門→	横帳	
333	文政2年正月吉日	大福万覚帳	井上七郎左衛門→	横帳	
334	文政2年12月	元利指引帳	井上七郎左衛門→	横帳	
335	文政元年12月	元利指引覚帳	井上七郎左衛門→	横帳	
336	明治14年12月	寺頼母子帳	組親井上奥本→	横帳	
337-1	明治14年	寺頼母子元割帳	戸長井上豊次郎→	横帳	337-1 ~ 2 綴
337-2	-	組合記		横帳	
338	文久元年7月	融通割合帳面	発起余部上村奥本→	縦帳	
339	安政未(6)年12月 吉祥日	頼母子差引覚帳	いのうへ於久毛登→	横帳	
340	万延元年12月吉祥 日	頼母子差引覚帳	井上七郎右衛門→	横帳	
341	安政4年12月	頼母子元利差引帳	七郎右衛門→	横帳	
342	安政3年12月吉日	頼母子元利差引帳	井上氏→	横帳	
343	安政2年12月吉日	頼母子元利指引帳	奥本→	横帳	下部にこより貫通箇所
344	嘉永7年12月10日	頼母子元利指引帳	奥本→	横帳	下部にこより貫通箇所
345	嘉永6年12月吉日	頼母子元利指引帳	奥本→	横帳	下部にこより貫通箇所
346	安政5年12月吉日	頼母子元利指引覚帳	井上於久毛登→	横帳	
347-1	嘉永5年12月吉日	頼母子元利差引帳		横帳	347-1 ~ 2 綴
347-2	-	覚		綴	
348	嘉永4年12月吉日	頼母子元利指引帳	奥本→	横帳	
349	嘉永3年12月吉日	頼母子元利指引帳	奥本→	横帳	
350	嘉永2年12月吉日	頼母子元利指引帳	奥本→	横帳	
351	嘉永元年12月吉日	頼母子元利指引帳	奥本→	横帳	
352	文久2年8月	早田稲痛願帳	余部上村→	縦帳	
353	安永2年12月	惣遣割帳		横帳	

354	天明 8 年正月	惣遣覚帳	余部上村→	横帳	表紙一部欠
355	安永 4 年 12 月	惣遣覚帳	余部上村七郎左衛門→	横帳	
356	天明 7 年正月	余部上村惣遣帳	年寄六郎右衛門、庄屋七郎左衛門→大庄屋武左衛門様	竖帳	銀札 258 匁、百姓分不 残立合割上調
357	文久 3 年 12 月	縄俵割帳	庄屋奥本、同役市左衛門→	横帳	
358	-	伊佐津川除人足扶持米		横帳	御台場人足扶持米覚
359	明和 4 年 12 月	水役御年貢米帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	
360	寛政 8 年 12 月	御拝借利割帳	余部上村→	横帳	
361	天明 8 年 12 月	安右衛門ぶ礼割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
362	寛政 6 年 9 月吉日	早田痛荒米 []		横帳	下部破損
363	文久 2 年 8 月	早田稲痛帳	余部上村→	竖帳	下部破損
364	安政 2 年 9 月 4 日	晚田稲痛下見帳	庄屋月番武兵衛→	横帳	
365	安政 7 年正月吉祥日	田畑預ヶ口覚帳	七郎右衛門→	横帳	
366	文久 3 年 12 月	戌之年勘定不足帳	市左衛門→	横帳	
367	文久 3 年 9 月晦日	晚田稲痛正味取覚帳、無斗リ也	庄屋奥本、市左衛門→	横帳	
368	文化 2 年 8 月	丑ノ年奥田晚取稲痛帳	余部上村→	横帳	
369	寛政 6 年 12 月 5 日	寅之上納胡麻割覚帳	北吸村→	横帳	
370	寛政 6 年 12 月	寅之年貢不足帳	庄屋余部下村兵右衛門、同上村七郎左衛門→	横帳	
371	文久元年 12 月	宮寺太夫口 (様) 覚帳	庄屋奥本、市左衛門→	横帳	中央部破損
372	文久 2 年 7 月	諸証文奥印形帳	庄屋市左衛門、同奥本→	横帳	永代壳譲リ申一札
373	文久 3 年 12 月	黒大豆小豆覚帳	庄屋奥本、市左衛門→	横帳	
374	文久 3 年 12 月	胡麻過不足覚帳	庄や奥本、市左衛門→	横帳	
375	文久 3 年正月吉祥日	田畑預ヶ口覚帳	井上奥本→	横帳	綴に文書
376	文化 10 年 8 月吉日	御年貢米俵数覚帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	
377	文化 3 年 6 月	寅之六月卯之年分先納銀帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
378	-	余り米斗上之覚		横帳	表紙他前欠、綴じ紐欠、4 紙
379	文久 4 年 2 月	桐実斗上覚帳	余部上村庄屋奥本→	横帳	
380	文化 10 年 2 月	酉之年先納銀割帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	
381	文化 3 年 3 月	寅之先納銀割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
382-1	文化 4 年 4 月	卯之先納銀割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	382-1 ~ 2 綴
382-2	文化 5 年 6 月	辰之先納銀割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
383	-	[弥助通]		一紙	横帳外
384	文久元年 12 月	味 (未) 進差引覚帳	庄屋奥本、同断市左衛門→	横帳	
385	文久元年 12 月	桐実斗上覚帳	余部上村役人中→	横帳	綴文書、鍋屋重兵衛から余部上村庄屋中様、酉「産物会所」(印)、桐実代札、綴に文書 3
386	明和 3 年 12 月	水役御年貢米帳		横帳	
387	明和 8 年 5 月 21 日	先納銀割帳		横帳	綴に文書
388	宝暦 7 年 10 月	寅ノ町借り米帳		横帳	
389	文久 3 年 9 月	余り米斗上覚帳	余部上村→	横帳	
390-1	文久元年 12 月	切分ヶ味 (未) 進成行覚帳	余部上村庄屋奥本、同市左衛門共→	横帳	390-1 ~ 6 綴
390-2	文久元年 12 月	年賦之委細覚帳	余部上村庄屋奥本、同断市左衛門→	横帳	
390-3	文久元年 12 月	年賦建札掛辰覚帳	余部上村庄屋市左衛門、同断奥本→	横帳	綴に文書、「覚貸し金返済之件」
390-4	文久元年 12 月	安久兵左衛門年賦覚帳	余部上村庄屋市左衛門、同断奥本→	横帳	
390-5	文久元年 12 月	附送味 (未) 進覚帳	余部上村庄屋市左衛門、同断奥本→	横帳	綴に文書 3
390-6	文久元年 12 月	附送味 (未) 進切分覚帳	余部上村庄屋市左衛門、同断奥本→	横帳	
391-1	文久 3 年 12 月	余り米覚帳		横帳	391-1 ~ 2 綴
391-2	文久 3 年 3 月	農料米拝借覚帳		横帳	
392	文化 6 年 5 月	巳之年先納銀割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
393	寛政 9 年 10 月	先納銀元割帳	余部上村庄や七郎左衛門→	横帳	

394-1	文化7年正月	惣遣万割物覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	394-1 ~ 5 綴
394-2	文化7年正月	大福覚帳	余部上村井ノ上→	横帳	
394-3	文化7年5月	午之年先納銀割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
394-4	文化8年6月	未之年先納銀割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
394-5	文化7年7月	諸雲定(運上)入木代割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
394-6	-	余り米覚		横帳	
395	文化9年7月	先納銀割帳	上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
396	-	余米斗上覚		横帳	
397	文久3年12月	見分割覚帳	庄屋市左衛門、同断奥本→	横帳	
398	安政2年6月	大麦拝借麻苧胡麻割帳		横帳	
399	安政5年8月吉日	早稲晩稲刈上覚帳	井上七郎□□□(左衛門力)→	横帳	表紙下部破損
400	文久3年12月	大豆過不足割帳	庄屋奥本、市左衛門→	横帳	
401	寛政3年12月	惣遣割帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	
402	寛政6年2月	先納米代銀寄帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
403	文化6年7月	諸雲定(運上)入木代割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
404	寛政8年12月	先納銀元利割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
405	文久3年12月	材木割覚帳	庄屋奥本、同市左衛門→	横帳	
406	-	[入木代書上]		横帳	表紙破損
407	明和2年仲春吉日	酉之年稻かり上帳	藤右衛門→	横帳	表紙に花図
408	元治元年正月	万事取かへ物覚帳	奥本→	横帳	
409	天保8年12月吉日	元利指引覚帳	奥本→	横帳	
410	天保7年12月吉日	元利指引覚帳	奥本→	横帳	
411	天保6年12月	元利指引帳	奥本→	横帳	
412	天保5年12月	元利指引帳	奥本→	横帳	
413	天保4年12月吉日	元利指引覚帳	奥本→	横帳	
414	天保3年12月吉日	元利指引帳	奥本→	横帳	
415	天保2年12月吉日	元利指引帳	奥本→	横帳	
416	寛口(宝暦)9年12月	寅ノ御用銀元利差引帳		横帳	表紙一部破損
417	寛政12年11月	元利差引帳	上村七郎左衛門→	横帳	
418	寛政11年12月	元利指引帳	余部上村七郎左衛門→	横帳	
419	寛政10年12月	元利差引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
420	寛政9年11月	元利覚帳	余部上村七郎左衛門→	横帳	
421	寛政8年12月	元利差引帳	余部上村七郎左衛門→	横帳	
422	寛政7年11月	元利差引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
423	寛政6年11月	元利指引覚帳	余部上村→	横帳	
424	寛(政5年)丑ノ1□□	元利[](差引帳)	[]→	横帳	表紙下部破損
425	寛政4年12月	元利差引帳	余部上村七郎左衛門→	横帳	
426	寛(政)3年12月	元利差引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
427	寛政2年12月	元利差引帳	余部上村→	横帳	
428	天明8年12月	水呑御年貢米帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
429	寛政元年12月	水呑御年貢米帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
430	寛政2年12月	戌之御年貢水呑小通帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
431	寛政5年12月	余部上村永(水)呑御年貢米帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
432	寛政7年12月	水呑小通指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
433	寛政8年12月	水呑小通指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
434	天明7年12月	水呑御年貢米帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
435	天明5年12月	水呑御年貢米帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
436	天明4年12月	水呑御年貢米帳	余部上村庄屋[]→	横帳	表紙破損
437	天明3年12月	水呑御年貢米指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
438	天明2年12月吉日	水呑御年貢米指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	下部にこより貫通箇所

439	安永6年[]	水呑御年貢米帳	余部上村[]→	横帳	表紙破損、下部にこより貫通箇所
440	安永4年12月	水呑御年貢米帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	下部にこより貫通箇所
441	安永2年12月	水呑通指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	下部にこより貫通箇所
442	安永元年11月	水呑御年貢米帳		横帳	下部にこより貫通箇所
443	明和8年12月	水呑御年貢米之帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	下部にこより貫通箇所
444-1	宝暦12年12月	手(水力)役御年貢米差引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	444-1～2綴、下部にこより貫通箇所
444-2	—	預ケ口覚		綴	
445	宝暦10年12月	辰之年御達貢米水役通		横帳	下部にこより貫通箇所
446	宝暦7年8月	丑ノ年御年貢米水役町小通	庄屋七郎左衛門→	横帳	下部にこより貫通箇所
447	弘化5年正月吉日	申之年万覚帳	奥本→	横帳	下部にこより貫通箇所
448	天保12年正月吉日	丑之年万覚帳	奥本→	横帳	下部にこより貫通箇所
449	天保13年正月吉日	寅年万覚帳	奥本→	横帳	山代覚等
450	安政3年正月吉日	辰之年万覚帳	奥本→	横帳	手前取年貢覚(個人割付)等 個人別貸付
451	安政4年正月吉日	巳之年万覚帳	井上氏→	横帳	山うり覚等
452-1	安政2年正月吉日	卯之年万覚帳	奥本→	横帳	個人別貸付、451-1～2綴
452-2	—	卯免覚		折紙	
453-1	安政5年正月吉祥日	午之年万覚帳	いのうへ奥本→	横帳	452-1～2綴
453-2	正月12日	覚	上根村太右衛門→余部上村七郎左衛門様	切紙	内金覚、453-1こよりに付
454	安政7年正月吉祥日	申之年万覚帳	井上奥本→	横帳	150匁桐実札12月に受取置、150匁桐実札喜右衛門分正月5日に受取
455	天保14年正月吉日	卯之年万覚帳	奥本→	横帳	人別貸付
456	天保15年正月吉日	辰之年万覚帳	奥本→	横帳	人別貸付
457	嘉永2年正月吉日	酉之年万覚帳	奥本→	横帳	人別貸付
458	弘化3年正月吉日	午之年万覚帳	奥本→	横帳	人別貸付
459	弘化4年正月吉日	未之年万覚帳	奥本→	横帳	人別貸付
460	天保16年正月吉日	巳年万覚帳	奥本→	横帳	人別貸付
461	寅	[米数量書上]	七郎左衛門→	折紙 2	
462	嘉永5年正月吉日	子之年万覚帳	奥本→	横帳	人別貸付
463	嘉永6年正月吉日	丑之年万覚帳	奥本→	横帳	人別貸付、綴に文書
464	嘉永7年正月吉日	寅之年万覚帳	奥本→	横帳	人別貸付、綴に文書
465	享和3年12月	元利覚帳	余部上村七郎左衛門→	横帳	
466	享和2年12月	元利覚帳	余部上村七郎左衛門→	横帳	
467	享和元年11月	元利指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
468	天明8年12月	元利書出帳	余部上村庄や七郎左衛門→	横帳	
469	天明5年12月	元利覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	下部にこより貫通、別綴じ
470	天明4年11月	元利指引帳		横帳	下部にこより貫通
471	天明元年12月	元利指引覚帳		横帳	下部にこより貫通
472	安永8年12月	元利指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	下部にこより貫通
473	安永6年12月	元利指引帳	上村藤右衛門→	横帳	下部にこより貫通
474	安永5年11月	元利指引帳		横帳	下部にこより貫通
475	安永4年10月	元利指引帳		横帳	下部にこより貫通

476	安永2年10月	元利差 []		横帳	表紙一部欠
477	明和8年11月	元利差引帳		横帳	下部にこより貫通
478	文久元年12月	元利差引覚帳	庄屋奥本→	横帳	下部にこより貫通
479	文久2年12月	元利差引覚帳	奥本→	横帳	下部にこより貫通
480	文久2年正月吉日	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	下部にこより貫通
481	文久2年正月吉日	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	下部にこより貫通
482	文久3年正月吉祥日	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	下部にこより貫通
483	文久3年正月	元利差引控覚帳	井上奥本→	横帳	下部にこより貫通、綴に文書
484	文久4年正月吉祥日	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	下部にこより貫通
485	文久4年正月吉祥日	元利差引控覚帳	井上奥本→	横帳	下部にこより貫通、綴に文書
486	元治元年12月	元利差引万覚帳	井上奥本→	横帳	下部にこより貫通
487-1	文久元年12月	惣遣割覚帳	庄屋奥本、市左衛門→	横帳	487-1～2綴、下部にこより貫通
487-2	文久元年12月	[武兵衛分年貢勘定]		横帳	下部にこより貫通
488-1	文久4年正月	年中儀助人夫覚帳	井上奥本→	横帳	488-1～3綴、下部にこより貫通
488-2	万延2年正月	北吸村文政年中無勘定帳	余部上村七郎右衛門→	横帳	下部にこより貫通
488-3	-	[人別書上]		横帳	
489	文政6年12月吉日	未之年指引帳	奥本→	横帳	
490	丑12月	上村惣分書出シ帳	丸屋伊介→御庄屋七郎左衛門様	横帳	下部にこより貫通
491	文久2年12月	万米方割物覚帳	役中用物奥本、市左衛門→	横帳	下部にこより貫通
492	文久元年12月	年賦改取立覚帳	庄屋市左衛門、勘定番奥本→	横帳	下部にこより貫通
493	文久元年12月	年賦取立覚帳	役人中→	横帳	下部にこより貫通
494	文久2年2月吉祥日	万雑用取替物奥本分控帳	庄屋奥本→	横帳	下部にこより貫通
495	文久3年正月	万取替帳		横帳	下部にこより貫通
496	文久3年12月	御台場人足扶持米割帳	庄屋市左衛門、同断奥本→	横帳	下部にこより貫通
497	-	[人別人足書上]		横帳	文久元年11月「当座諸事覚帳、庄屋奥本、市左衛門」の反古紙
498	文久2年4月	万上納大庄屋通控帳	庄屋奥本→	横帳	
499	文久3年12月	諸事切上算用并味(未)進受取帳	前庄屋奥本、同断市左衛門→	横帳	
500	文久3年12月	直シ賃割帳	庄屋奥本、市左衛門→	横帳	
501	文久元年12月	万取替物覚帳	井上奥本→	横帳	由兵衛豆腐覚、綴に覚2通
502	文久4年2月	御台場人足出人覚帳	余部上村庄屋奥本→	横帳	人足数、賃料
503	文化11年3月	農料米借用帳	余部上村→	横帳	
504	文化10年閏11月	米方割物帳	七郎左衛門→	横帳	初御納所割
505	文化8年5月	未之年先納銀割帳	余部上村庄や七郎左衛門→	横帳	
506	文化10年8月	祭礼入用割覚帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	
507	文化7年8月	祭り入用割帳	余部上村庄や七郎左衛門→	横帳	
508	文化4年	高成詰帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	綴に文書
509	享和元年12月吉日	酉之北吸村過不足覚帳	庄屋下村兵右衛門→	横帳	過米人不足人覚
510	享和2年	高成詰帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
511	寛政10年	高成詰帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
512	寛政7年11月	高成詰帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
513	寛政4年	高成詰帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
514	寛政2年	高成詰帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
515	寛政元年	高成詰帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
516	寛政〇年12月	免割帳		横帳	表紙破損
517	文化10年7月	諸運上入木代割帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	
518	文化9年7月	諸運上入木代割帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	
519	文化8年7月	諸運上入木代割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	こより破損

520	文化4年7月	諸雲成(運上)入木代 割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
521	文化2年7月	諸雲成(運上)入木代 割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
522	文化元年7月	諸雲成(運上)入木代 割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
523	享和3年7月	諸雲成(運上)入木代 割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
524	享和3年7月	亥之運上銀并二入木割 帳	北吸村→	横帳	
525	享和元年7月	諸雲成(運上)入木代 割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
526	寛政11年7月	諸雲成(運上)入木帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
527	寛政元年7月	諸雲定(運上)入木帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	
528	寛政10年7月	諸雲成(運上)入木代 帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	むき、鳥運上等
529	寛政8年7月	諸雲成(運上)入木代 帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
530	寛政8年7月	諸雲成(運上)入木代 帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
531	寛政7年7月	諸雲成(運上)入木代 帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
532	寛政5年7月	諸雲成(運上)入木代 帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
533	寛政4年7月	諸雲成(運上)入木代 帳		横帳	
534	寛政3年7月	諸雲成(運上)入木代 帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
535	寛政12年7月	諸雲成(運上)入木代 割帳	余上村庄屋七郎左衛門→	横帳	家運上、入木代割付
536	寛政元年7月	諸雲成(運上)入木代 帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	
537	天明8年7月	諸雲成(運上)入木帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	こより外、紙紐結
538	天明7年7月	諸雲成(運上)入木帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	
539	天明6年7月	諸雲成(運上)入木帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	
540	天明4年7月	諸雲成(運上)入木之 帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
541	天明3年7月	諸雲成(運上)入木之 帳		横帳	
542-1	天明元年7月	諸運上入木代割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	542-1 ~ 2 綴
542-2	-	[入木人別割付]		折紙 2	
543	安永8年7月	諸運上入木代割帳		横帳	
544	安永6年7月	諸運上入木代割帳		横帳	家運上割
545	安永5年7月	諸運上入木代割帳		横帳	
546	安永4年7月	諸運上入木代割帳		横帳	
547	安永3年7月	諸運定入木代割帳		横帳	
548	安永2年7月	諸運定入木代割帳		横帳	
549	明和9年7月	諸運定入木代割帳		横帳	
550	明和6年7月	諸運定入木代割帳		横帳	
551	明和5年7月	諸運定入木代割帳		横帳	
552	明和3年7月	諸運上入木代割帳		横帳	
553-1	明和4年7月	諸運定入木代割帳	余上村庄屋七郎左衛門→	横帳	家運定割、553-1 ~ 2 綴
553-2	明和3年9月	入木小付覚帳		横帳	
554	明和元年7月3日	諸運上入木代割帳		横帳	
555-1	宝曆13年7月朔日	諸運上入木代割帳		横帳	555-1 ~ 2 綴
555-2	-	入木小付覚		横帳	
556-1	宝曆9年正月	つほや与一左衛門借り 米之覚帳		横帳	寅ノ秋ノ借り入差引、 556-1 ~ 3 綴
556-2	宝曆8年9月	上村与惣兵衛・惣兵衛 御不達人跡取之帳		横帳	
556-3	-	[米貸付明細]		横帳	
557-1	宝曆11年7月	諸運上入木代差引帳		横帳	557-1 ~ 2 綴、下部欠

557-2	-	駕(力)運上割		横帳	下部欠
558	宝暦7年6月	諸運上割覚帳	余部上村七郎右衛門→	横帳	
559	宝暦8年7月	諸運上入木割覚帳		横帳	綴外
560	-	ころひ付覚		横帳	
561	元治元年5月	亥之勘定差引覚帳	余部上村→	横帳	味進受取に付間損
562	元治元年4月	御台場人足買入勘定帳	余部上村→	横帳	
563-1	元治元年5月	亥之勘定差引覚帳	余部上村→	横帳	亥之勘定に付間損、 563-1 ~ 2 綴
563-2	-	[嘉右衛門年貢勘定]		横帳	
564	元治2年正月吉日	万勘定差引控覚帳	井上奥本→	横帳	こよりに勘定覚1通、覚 1通(六兵衛→奥本)
565	天明元年12月吉日	水呑御年貢帳	余上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
566	寛政5年8月吉日	北吸村米方諸色割帳	庄屋上村七郎左衛門、同下村兵右衛門→	横帳	
567	享和4年2月	北吸村判人呼出し []	口屋 [] →	横帳	表紙下部欠
568	天明2年8月	御年貢米帳	余上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
569	文政3年11月	御年貢米差引帳		横帳	
570	文化6年□□	頼母子万覚帳	余上村□七郎左衛門→	横帳	表紙一部欠
571	文化5年12月	頼母子万覚帳	余部上村井上七郎右衛門→	横帳	
572	文化3年8月	頼母子万覚帳	余上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
573	文化4年	頼母子万覚帳	余上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
574	文化2年	頼母子万指引帳	余上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
575	文化元年12月	頼母子万指引帳	余上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
576	享和3年2月	大頼母子掛銀割帳	北吸村庄屋上村七郎左衛門→	横帳	
577	享和3年	頼母子万覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
578	享和2年	頼母子万覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
579	享和元年	頼母子万覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
580	寛政12年2月	大頼母子掛ケ銀割覚帳	北吸村→	横帳	「酉之二月」とあり、寛 政13年力
581	寛政12年	頼母子万覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
582	寛政11年11月	頼母子万覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
583	寛政10年2月	大頼母子掛ケ銀割覚帳	北吸村→	横帳	
584	寛政10年10月	頼母子万覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
585	寛政9年9月	頼母子万覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
586	寛政8年	頼母子万覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
587	寛政8年2月	大頼母子掛ケ銀割覚帳	北吸村→	横帳	
588	寛政7年10月	頼母子万覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
589	寛政6年	頼母子万指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
590	寛政4年8月	頼母子万覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
591	寛政3年11月	頼母子万指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
592	寛政2年10月	頼母子万指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
593	宝暦8年12月	ころひ寄口覚帳		横帳	
594	宝暦8年2月	惣兵衛・与三兵衛つづ れ人割帳		横帳	
595	宝暦13年8月	万割物帳	上村七郎左衛門→	横帳	
596	宝暦7年12月	村夫寄帳		横帳	綴に文書「ころび直段、 6月16日」
597	宝暦5年2月	高物成定引帳	余部上村庄屋弥左衛門→	横半 帳	
598-1	宝暦13年8月	高物成定引帳		横半 帳	598-1 ~ 2 綴
598-2	-	[代銀割書上]		綴11	
599	宝暦13年11月	高成詰帳		横帳	
600	宝暦13年10月	高成詰名寄帳		横帳	
601	宝暦12年10月	高成詰帳		横帳	
602	宝暦11年10月	高成詰帳		横帳	
603	宝暦10年10月	高成詰帳		横帳	
604	宝暦8年9月	高物成帳		横帳	表紙下部破損
605	宝暦8年3月	高定引ひかえ帳	余部上村庄や七郎左衛門→	横帳	
606	宝暦卯(9)年10月	高物成帳		横帳	右部分破損
607	宝暦6年10月24日	高成詰名寄帳、上り帳 控	余部上村→	横帳	

608	明和7年10月	高物成詰帳		横帳	
609	明和4年10月	高物成詰帳		横帳	表紙下部破損、綴に「覚」
610	明和3年10月	高物成詰帳		横帳	
611	明和3年3月	預ヶ口覚与一左衛門田地帳		横帳	反古紙再
612	明和3年12月15日	いろいろ覚帳也	余部上村藤左衛門→	横帳	
613	明和2年10月	高物成詰帳		横帳	
614	明和2年10月	高物成定引帳		横半帳	
615	明和元年10月	高物成詰帳		横帳	
616	-	物事言上心覚帳		横帳	平助申口之事、ちよんかれ
617	安永9年11月	高成詰帳	余部上村庄屋七郎□□□→	横帳	表紙下部分破損
618	安永4年10月	高成詰名寄帳		横帳	
619	安永3年2月	万役儀触割物帳		横帳	
620	-	桐実覚		横帳	
621	安永4年10月	頼母掛米帳		横帳	前半反古紙
622	安永3年10月	高物成名寄帳		横帳	
623	安永2年10月	高物成詰帳		横帳	
624	安永2年8月	入木二付覚帳		横帳	反古紙
625	安永2年9月	高物成定引帳		横半帳	反古紙の3紙添付
626	弘化4年12月吉日	頼母子元利指引帳	奥本→	横帳	
627	弘化2年12月吉日	頼母子元利指引帳	奥本→	横帳	
628	天保15年12月吉日	頼母子元利指引帳	奥本→	横帳	
629	天保14年12月吉日	頼母子元利指引帳	奥本→	横帳	
630	天保13年12月吉日	頼母子元利指引帳	奥本→	横帳	
631	天保12年12月吉日	頼母子元利指引帳	奥本→	横帳	
632	天保11年12月吉日	頼母子元利指引帳	奥本→	横帳	
633	天保10年12月吉日	頼母子指引元利帳	奥本→	横帳	
634	天保9年12月吉日	頼母子元利指引帳	奥本→	横帳	
635	文政4年12月吉日	米方指引頼母子帳	奥本→	横帳	
636	文化9年正月吉(日)	頼母子掛銀帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
637	文化8年10月吉日	頼母子小通ノ書帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
638	文化7年	頼母子万覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
639	文久4年2月	万取替物覚帳	庄屋奥本→	横帳	
640	文久3年2月	御会講利足下ヶ金渡シ帳	庄屋市左衛門、同断奥本→	横帳	
641	文久2年2月	頼母子掛札受取帳	発起奥本→	横帳	表紙破損
642	文久2年正月8日	御会講札受取帳	庄屋奥本、市左衛門→	横帳	
643	安政4年9月	年賦取立覚帳	庄屋武兵衛→	横帳	
644	寛政6年12月	寅ノ惣遣割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
645	寛政5年正月	万御用惣遣帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
646	寛政5年12月	惣遣書出割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
647	寛政4年12月	惣遣割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	文書こよりに綴じ
648	寛政3年正月吉日	万御用惣遣覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
649	天明9年正月	惣遣覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	破損
650	天明7年正月	惣遣覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
651	天明7年12月	惣遣書出割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
652	天明5年正月	惣遣覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
653	天(明)5年12月	惣遣覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	

654	天明 4 年 12 月	惣遣書出帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
655	天明 3 年 12 月	惣遣書出帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
656	天明 3 年 12 月	惣遣覚帳		横帳	表紙下部破損
657	安永 9 年 12 月	惣遣書出覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
658	安永 6 年 12 月	惣遣書出覚帳	余部上村→	横帳	
659	安永 5 年 12 月	惣遣書出帳		横帳	
660	安永 4 年 12 月	惣遣割帳		横帳	ころひ付横帳こよりに綴
661	安永 2 年 12 月	惣遣帳		横帳	下部破損
662	天明 2 年 12 月吉日	惣遣覚帳	余部上村七郎左衛門→	横帳	
663	安永 3 年 12 月	惣遣覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	借用銀勘定挟込
664	明和 4 年 12 月 23 日	惣遣覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
665	明和 7 年 12 月	惣遣割帳		横帳	
666	明和 4 年 12 月	惣遣割帳		横帳	
667	明和 3 年 12 月	惣遣割帳		横帳	帳 3 こより綴
668	明和 2 年 12 月	惣遣名寄割帳		横帳	
669	明和元年 12 月	惣遣覚帳	余部上村七郎左衛門→	横帳	
670	宝暦 13 年 12 月	惣遣覚帳		横帳	
671	宝暦 13 年 12 月	惣遣寄割帳		横帳	帳 2 こより綴
672-1	寛 (政) 13 年正月	惣遣万割物帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	672-1 ~ 2 綴、帳 2 こより綴
672-2	寛政 13 年正月	大福覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
673	宝暦 12 年 12 月	惣遣割帳		横帳	表紙破損、こよりに切紙 5 枚綴 (田地高内訳、覚書付、タンコタナへ宮津屋藤兵衛 (紙屋))
674	文化元年 12 月	惣遣割帳	余部上村→	横帳	
675	享和元年 12 月	惣遣割覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
676	文化 11 年正月	惣遣万割物帳		横帳	付箋つき
677	享和 2 年 12 月	惣遣割覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
678-1	享和元年 7 月	戌ノ先納銀割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	678-1 ~ 3 綴
678-2	享和 2 年 7 月	諸雲定 (運上) 入木代割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
678-3	享和 2 年正月吉日	惣遣万割物帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
679-1	享和 3 年正月	惣遣万割物帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	679-1 ~ 3 綴
679-2	享和 3 年 2 月	先納銀割帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	
679-3	享和 3 年 6 月	子之年分先納銀割帳		横帳	
680	-	午小通	七郎左衛門→	横帳	9 月 20 日 ~ 11 月 3 日、大波孫三郎頼母子掛米代等
681	-	午之小通	七郎左衛門→	横帳	680 と同じか
682	文政 3 年 12 月	御年貢米指引帳	井上七郎左衛門→	横帳	
683	宝暦 11 年 12 月	水役御達貢米差引帳	余部上村→	横帳	
684-1	寛政元年 8 月吉日	北吸村米方諸色割物帳	庄や下村兵右衛門、同上村七郎左衛門→	横帳	684-1 ~ 2 綴
684-2	寛政元年 11 月吉日	酉之北吸村頼母子分取覚帳		横帳	
685-1	享和 2 年 8 月吉日	戌之北吸村米方諸色割物帳	庄屋上村七郎右衛門→	横帳	685-1 ~ 3 綴
685-2	享和 2 年	戌之過不足覚帳	北吸村庄屋上村七郎右衛門→	横帳	
685-3	享和 2 年 3 月	戌之北吸村頼母子分取覚帳		横帳	
686-1	享和 3 年 8 月吉日	亥之北吸村米方諸色割物帳	庄屋上村七郎右衛門→	横帳	686-1 ~ 2 綴
686-2	-	亥ノ過不足覚		横帳	
687	享和 3 年 12 月	惣遣割覚帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	
688-1	享和 4 年正月吉日	惣遣万割物帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	688-1 ~ 4 綴
688-2	享和 4 年正月吉日	大福覚帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	
688-3	享和 4 年正月	先納銀割覚帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	
688-4	文化元年 6 月	丑ノ先納銀割帳	余部上村→	横帳	

689-1	寛政 10 年正月吉日	惣遣万割物帳	余部上村七郎左衛門→	横帳	689-1 ~ 2 綴
689-2	寛政 10 年正月	大福万覚長 (帳)	余部上村七郎左衛門→	横帳	
690	寛政 10 年 11 月	惣遣書出割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
691	寛政 9 年 12 月	惣遣書出割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	綴に付箋
692	寛政 8 年 12 月	惣遣割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
693	寛政 11 年 12 月	惣遣割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
694	寛政 7 年 12 月	惣遣割帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
695	寛政 12 年正月	惣遣万割物帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	
696	寛政 12 年 12 月	惣遣割帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	
697	寛政 11 年正月吉日	惣遣万割物長 (帳)	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
698	文化 14 年 12 月吉日	元利指引帳	井上七郎左衛門→	横帳	
699	文化 12 年 12 月	元利覚帳		横帳	
700	文化 8 年 12 月	元利指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
701	文化 6 年 12 月	元利指引覚帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	
702	文化 4 年 12 月	元利覚帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	
703	文化元年 12 月	元利覚帳	余部上村庄屋七郎右衛門→	横帳	
704	文化 11 年 12 月	元利指引覚帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	帳外
705	安永 2 年正月	余部上村高名寄帳		横帳	
706	宝暦 11 年 10 月	余部上村 (高) 名寄帳		横帳	綴に文書
707	文化 13 年 12 月吉日	元利指引帳	(裏に「井上七郎左衛門」)→	横帳	
708	文化 12 年 8 月	預ヶ口覚帳	井上氏→	横帳	
709	文化 9 年 12 月	元利指引帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	
710	文化 7 年 12 月	元利指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
711	文化 5 年 11 月	元利覚帳	余部上村井上氏→	横帳	
712	文化 3 年 12 月	元利覚帳	余 []→	横帳	表紙下部破損
713	文化 2 年	元利指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
714	寛保 2 年 2 月	余部上村高名寄水帳		横帳	名前木製付箋
715	万延元年 12 月	余部上村高名寄水帳	庄屋武兵衛→	横帳	
716	文化 12 年 6 月	余部上村高名寄帳	井上七郎左衛門扣→	横帳	
717	文化 12 年 2 月吉日	余部上村高名寄水帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	
718	宝暦 9 年閏 7 月	余部上村卯之御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→伊東次郎右衛門 (印)	横帳	
719	宝暦 12 年 7 月	余部上村午之御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→伊東次郎右衛門 (印)	横帳	
720	文久 3 年 9 月	当座万覚帳	庄屋奥本、同断市左衛門→	横帳	
721	安永 9 年 12 月吉日	余部上村高名寄水帳	庄屋七郎左衛門 (印)、年寄六郎右衛門 (印) 他 4 人→	横帳	
722	寛政 11 年 8 月	余部上村未御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→戸野半兵衛 (印)	横帳	
723	寛政 10 年 8 月	余部上村午之御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→今西作右衛門 (印)	横帳	
724	寛政 9 年閏 7 月	北吸村巳御年貢米納通	庄屋余部上村七郎左衛門、同下村兵右衛門→野田弟之丞 (印)	横帳	
725	宝暦 6 年 8 月	余部上村子之御年貢米納通	庄屋弥左衛門→幕谷又内 (印)	横帳	
726	天保 10 年正月吉日	亥之年万覚帳	奥本→	横帳	
727	寛政 10 年 8 月	北吸村午之御年貢米納通	前庄屋余部上村七郎左衛門、同下村兵右衛門→今西作右衛門 (印)	横帳	
728	宝暦 10 年 8 月	余部上村辰之御年貢米納通	庄屋七郎□□□→伊東次郎右衛門 (印)	横帳	表紙他下部破損
729	明和元年 8 月	余部上村申御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→川崎友八 (印)	横帳	
730	明和 2 年 7 月	余部上村酉御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→川崎友八 (印)	横帳	
731	明和 8 年 8 月	余部上村卯御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→荒川儀兵衛 (印)	横帳	
732	安永 3 年 8 月	余部上村午之御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→筒井権平 (印)	横帳	

733	安永 7 年閏 7 月	余部上村戌御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→宮沢立右衛門(印)	横帳	
734	天保 5 年正月吉日	午年万覚帳	奥本→	横帳	
735	安永 9 年 8 月	余部上村子御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→内田弥五太夫(印)	横帳	
736	天明 4 年 11 月 6 日	憑母子之帳	発起岸谷村太郎左衛門→	竖帳	
737	天明 8 年	頼母子指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
738	天明 7 年	頼母子指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
739	天明 7 年 12 月	頼母子帳		竖帳	
740	天明 2 年	頼母子指引帳	余部上村七郎左衛門→	横帳	
741	宝暦 11 年 8 月	余部上村巳之御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→□□右衛門(印)	横帳	表紙一部破損
742	明和 4 年 8 月	余部上村亥之御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→川崎友八(印)	横帳	
743	明和 6 年 8 月	余部上村丑御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→荒川儀兵衛(印)	横帳	
744	安永 2 年 7 月	余部上村巳御年貢米納通	庄屋七郎左衛門→荒川儀兵衛(印)	横帳	
745	安永 6 年 8 月	余部上村酉之御年貢米納通	庄屋藤右衛門→筒井権平(印)	横帳	
746	安永 9 年 11 月	頼母子指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
747	安永 8 年	頼母指引帳	余部上村七郎左衛門→	横帳	
748	安永 6 年 11 月	頼母子之帳		竖帳	
749	安永 5 年 11 月	頼母子指引帳		横帳	
750	安永 6 年	頼母子指引帳	上村藤右衛門→	横帳	
751	安永 5 年 8 月	余部上村申之御年貢米納帳	庄屋七郎左衛門→	横帳	綴に切紙
752	安永 3 年	頼母子差引帳		横帳	
753	明和 7 年 11 月	頼母子差引帳		横帳	表紙汚損
754	明和 8 年 11 月	頼母子差引帳		横帳	
755	明和 7 年 11 月	組頼母子村扣帳		横帳	
756	明和 4 年 9 月	亥ノ頼母子掛米帳		横帳	綴に切紙
757	明和 6 年 11 月	頼母子差引帳		横帳	
758	明和 5 年 10 月	頼母子差引帳		横帳	
759	明和 3 年 10 月	戌ノ頼母子差引帳		横帳	
760	明和 2 年 9 月	酉ノ頼母子差引帳		横帳	
761	天明 5 年 11 月	頼母子指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
762	天明 4 年 10 月	頼母子覚帳	余部上村七郎左衛門→	横帳	
763-1	宝暦 12 年 10 月	余部上村高名寄帳		横帳	
763-2	宝暦 13 年 10 月	頼母子掛米帳		横帳	
764	宝暦 12 年 10 月	頼母子差引帳		横帳	綴に切紙
765-1	宝暦 10 年 11 月	惣兵衛与惣兵衛頼母子帳		横帳	帳外
765-2	宝暦 8 年 8 月	下作差帳		横帳	帳外
766	宝暦 7 年 10 月	頼母子覚帳		横帳	
767	文政 11 年正月吉日	子之万覚帳	奥本→	横帳	
768	天保 6 年正月吉日	未之年万覚帳	奥本→	横帳	
769	文政 5 年正月吉日	万覚帳	奥本→	横帳	
770	文政 7 年正月吉日	申之年万覚帳	奥本→	横帳	
771	文政 8 年正月吉日	戌之年万覚帳	井上奥本→	横帳	
772	文政 12 年正月吉日	丑之万覚帳	奥本→	横帳	
773	文政 13 年正月	寅之年覚帳	奥本→	横帳	
774	天保 7 年正月吉日	申之万覚帳	奥本→	横帳	
775	天保 4 年正月吉日	巳之年万覚帳	奥本→	横帳	
776	天保 3 年正月	辰之年万覚帳	奥本→	横帳	

777	天保9年正月吉日	戌之年万覚帳	奥本→	横帳	
778	-	なわたわら覚		横帳	
779	天保8年正月吉日	酉之年万覚帳	奥本→	横帳	
780	文政8年正月吉日	酉之年万覚帳	井上奥本→	横帳	
781	文政10年正月吉日	亥之年万覚帳	奥本→	横帳	
782	天保11年正月吉日	子之年万覚帳	奥本→	横帳	
783	文化6年正月吉日	万覚帳	奥本→	横帳	
784	文政14年正月吉日	卯之年万覚帳	奥本→	横帳	
785	文政4年正月吉日	年内万覚帳	井上氏→	横帳	
786	宝暦8年10月	頼母子指引覚帳		折紙	表紙1枚の裏表に記入
787	寛政13年	高名寄扣帳	余部上村七郎左衛門→	横帳	
788	-	江戸往來手本		堅帳	
789	-	覚		折紙	介抱割時11月29日いも
790	-	[役義代書上]		折紙	
791	慶長7年7月26日	丹州加佐郡大内倉谷村御検地帳	井上次郎助、大橋左京→	堅帳	
792	明治30年旧正月	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	
793	明治29年旧正月	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	
794	明治25年正月	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	
795	明治24年正月	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	
796	明治23年旧正月	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	
797	明治22年旧正月上3日	元利差引覚帳	余部上村井上奥本→	横帳	
798	明治21年旧正月	元利差引覚帳	余部上村平民井上奥本→	横帳	
799	明治20年旧正月	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	
800	明治19年旧正月	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	
801	明治17年旧正月	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	
802	明治16年旧正月	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	
803	明治15年旧正月	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	
804	明治14年旧正月吉日	元利差引覚帳	余部上村井上奥本→	横帳	
805	明治13年旧正月吉祥日	元利差引覚帳	余部上村井上奥本→	横帳	
806	明治12年旧正月吉祥日	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	
807	明治11年旧正月吉祥日	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	
808	明治10年旧正月吉祥日	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	
809	明治9年旧正月吉祥日	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	
810	明和6年11月	万差引覚帳	上村七郎左衛門→	横帳	
811-1	明治8年旧8月19日	徳言様方貰葉覚帳	井上内貰主をたき→	横帳	811-1 ~ 2 綴
811-2	明治8年旧正月吉祥日	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	
812	明治6年正月吉祥日	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	
813	明治5年正月吉祥日	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	
814-1	明治4年正月	万金方品数覚帳	井上奥本→	横帳	814-1 ~ 3 綴
814-2	明治5年正月	年中借用銀覚帳扣	井上奥本→	横帳	
814-3	明治4年正月吉祥日	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	
815	明治4年正月吉祥日	元利差引控覚帳	井上奥本→	横帳	

816-1	明治3年正月	金方万覚帳控	井上奥本→	横帳	816-1～3綴
816-2	元治2年正月吉日	万私用覚帳	井上奥本→	横帳	
816-3	明治3年正月吉日	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	
817	明治3年12月吉日	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	
818	明治元12月口	元利差 []		横帳	表紙他下部破損
819	明治元年正月吉日	元利差引控覚帳	井上奥本→	横帳	
820-1	-	覚		横帳	小谷田普請覚ほか、 820-1～2綴
820-2	明治元年正月吉日	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	
821	元禄9年6月	余部上村土目録	余部上村庄屋清兵衛、同村年寄又右衛門→御奉行様	継紙	(端裏書)「土目録御公儀へ上り申候控、子ノ六月二差上ケ申候控」
822	正徳3年10月21日	差紙	中権左衛門(印)、山忠右衛門(印)→庄屋百姓中	切紙	余部上村10石介抱米、猪兵衛(印)裏書「表書之通不可相違也」、転用書き
823	宝暦7年10月	差紙	谷八郎兵衛(印)、塩九郎兵衛(印)→庄屋百姓中	切紙	余部上村10石介抱米、与左衛門(印)裏書
824	宝暦8年10月	差紙	谷八郎兵衛(印)、塩九郎兵衛(印)→庄屋百姓中	切紙	余部上村10石介抱米、六兵衛(印)裏書
825	宝暦9年10月	差紙	谷八郎兵衛(印)、塩九郎兵衛(印)→庄屋百姓中	切紙	余部上村10石介抱米、市郎兵衛(印)裏書
826	宝暦10年10月	差紙	梯勘助(印)、谷八郎兵衛(印)→庄屋百姓中	切紙	余部上村30石介抱米、権右衛門(印)裏書
827	宝暦12年10月	差紙	梯勘助(印)、吉与五左衛門(印)→庄屋百姓中	切紙	余部上村15石介抱米、伊織(印)裏書
828	宝暦13年10月	差紙	高孫左衛門(印)、阿平左衛門(印)→庄屋百姓中	切紙	余部上村23石介抱米、五右衛門(印)裏書
829	明和2年10月	差紙	高孫左衛門(印)、阿平左衛門(印)→庄屋百姓中	切紙	余部上村8石介抱米、市郎兵衛(印)裏書
830	明和3年10月	差紙	高孫左衛門(印)、阿平左衛門(印)→庄屋百姓中	切紙	余部上村8石介抱米、九郎兵衛(印)裏書
831	明和5年10月	差紙	高孫左衛門(印)、阿平左衛門(印)→庄屋百姓中	切紙	余部上村35石介抱米、伊織(印)裏書
832	明和7年10月	差紙	高孫左衛門(印)、阿平左衛門(印)→庄屋百姓中	切紙	余部上村60石介抱米、与左衛門(印)裏書
833	明和6年10月	差紙	高孫左衛門(印)、阿平左衛門(印)→庄屋百姓中	切紙	余部上村20石介抱米、五右衛門(印)裏書
834	明和8年10月	差紙	菅岡之丞(印)、高孫左衛門(印)→庄屋百姓中	切紙	余部上村高60石介抱米、権右衛門(印)裏書
835	明和9年10月	差紙	菅岡之丞(印)、高孫左衛門(印)→庄屋百姓中	切紙	余部上村高27石介抱米、九郎兵衛(印)裏書
836	安永2年10月	差紙	菅岡之丞(印)、高孫左衛門(印)→庄屋百姓中	切紙	余部上村高20石介抱米、伊織(印)裏書
837	安永3年10月	差紙	菅岡之丞(印)、高孫左衛門(印)→庄屋百姓中	切紙	余部上村高25石介抱米、九郎兵衛(印)裏書
838	安永5年10月	差紙	菅岡之丞(印)、速律右衛門(印)→庄屋百姓中	切紙	余部上村高32石介抱米、市左衛門(印)裏書
839	安永9年11月	差紙	菅岡之丞(印)、速律右衛門(印)→庄屋百姓中	切紙	余部上村高55石介抱米、一郎兵衛(印)裏書
840	天明元年10月	差紙	阿安太夫(印)、速律右衛門(印)→庄屋百姓中	切紙	余部上村高28石介抱米、五右衛門(印)裏書

841	天明 2 年 10 月	差紙	阿安太夫 (印)、速律右衛門 (印) →庄屋百姓中	切紙	余部上村高 45 石介抱米、内蔵丞 (印) 裏書
842	天明 3 年 10 月	差紙	阿安太夫 (印)、速律右衛門 (印) →庄屋百姓中	切紙	余部上村高 82 石介抱米、一郎兵衛 (印) 裏書
843	天明 4 年 10 月	差紙	阿安太夫 (印)、速律右衛門 (印) →庄屋百姓中	切紙	余部上村高 28 石介抱米、九郎兵衛 (印) 裏書
844	天明 5 年 10 月	差紙	阿安太夫 (印)、速律右衛門 (印) →庄屋百姓中	切紙	余部上村高 20 石介抱米、一郎兵衛 (印) 裏書
845	天明 6 年 10 月	差紙	阿安太夫 (印)、速律右衛門 (印) →庄屋百姓中	切紙	余部上村高 115 石介抱米、九郎兵衛 (印) 裏書
846	天明 8 年 10 月	差紙	阿安太夫 (印)、速律右衛門 (印) →庄屋百姓中	切紙	余部上村高 20 石介抱米、与左衛門 (印) 裏書
847	寛政元年 10 月	差紙	阿安太夫 (印)、速律右衛門 (印)、 入弥六左衛門 (印) →庄屋百姓中	切紙	余部上村高 68 石介抱米、与九郎 (印) 裏書
848	寛政 2 年 10 月	差紙	内木工、阿安太夫 (印)、入弥六左 衛門 (印) →庄屋百姓中	切紙	北吸村高 55 石介抱米、 与左衛門 (印) 裏書
849	寛政 2 年 10 月	差紙	内木工、阿安太夫 (印)、入弥六左 衛門 (印) →庄屋百姓中	切紙	余部上村高 27 石介抱 米、与左衛門 (印) 裏 書
850	寛政 3 年 11 月	差紙	阿安太夫 (印)、入弥六左衛門 (印) →庄屋百姓中	切紙	余部上村高 56 石介抱 米、半次郎 (印) 裏書
851	寛政 4 年 11 月	差紙	阿安太夫 (印)、入弥六左衛門 (印) →庄屋百姓中	切紙	余部上村高 20 石介抱 米、外記 (印) 裏書
852	寛政 5 年 11 月	差紙	阿安太夫 (印)、入弥六左衛門 (印) →庄屋百姓中	切紙	余部上村高 30 石介抱 米、伊織 (印) 裏書
853	寛政 6 年 11 月	差紙	阿安太夫 (印)、入弥六左衛門 (印) →庄屋百姓中	切紙	余部上村高 80 石介抱 米、源太夫 (印) 裏書
854	寛政 7 年 11 月	差紙	梯三郎兵衛 (印)、阿安太夫 (印) →庄屋百姓中	切紙	余部上村高 35 石介抱 米、源兵衛 (印) 裏書
855	寛政 8 年 11 月	差紙	梯三郎兵衛 (印)、阿安太夫 (印)、 速滋右衛門 (印) →庄屋百姓中	切紙	北吸村高 45 石介抱米、 源太夫 (印) 裏書
856	寛政 8 年 11 月	差紙	梯三郎兵衛 (印)、阿安太夫 (印)、 速滋右衛門 (印) →庄屋百姓中	切紙	余部上村高 25 石介抱 米、源太夫 (印) 裏書
857	寛政 9 年 10 月	差紙	梯三郎兵衛 (印)、速滋右衛門 (印) →庄屋百姓中	切紙	余部上村高 15 石介抱 米、与九郎 (印) 裏書
858	寛政 10 年 11 月	差紙	梯三郎兵衛 (印)、速滋右衛門 (印) →庄屋百姓中	切紙	余部上村高 7 石介抱米、 傳左衛門 (印) 裏書
859	寛政 11 年 11 月	差紙	速滋右衛門 (印)、城助之丞 (印) →庄屋百姓中	切紙	余部上村高 33 石介抱 米、源兵衛 (印) 裏書
860	寛政 12 年 10 月	差紙	速滋右衛門 (印)、城助之丞 (印) →庄屋百姓中	切紙	余部上村高 55 石介抱 米、伊織 (印) 裏書
861	享和 2 年 11 月	差紙	速滋右衛門 (印)、城助之丞 (印) →庄屋百姓中	切紙	余部上村高 23 石介抱 米、閑兵衛 (印) 裏書
862	文化元年 11 月	差紙	林六三郎 (印)、森太兵衛 (印) → 庄屋百姓中	切紙	北吸村高 8 石介抱米、 伊織 (印) 裏書
863	文化元年 11 月	差紙	林六三郎 (印)、森太兵衛 (印) → 庄屋百姓中	切紙	余部上村高 7 石介抱米、 伊織 (印) 裏書
864	文化 2 年 10 月	差紙	林六三郎 (印)、森太兵衛 (印) → 庄屋百姓中	切紙	余部上村高 17 石介抱 米、登 (印) 裏書
865	文化 3 年 11 月	差紙	庄豊蔵 (印)、林六三郎 (印) →庄 屋百姓中	切紙	余部上村高 6 石介抱米、 閑兵衛 (印) 裏書
866	文化 4 年 11 月	年貢米可納事	庄豊蔵 (印)、林六三郎 (印) →庄 屋百姓中	豎紙	余部上村高 294 石 7 斗 1 升、登 (印) 裏書
867	文化 5 年 10 月	差紙	庄豊蔵 (印)、林六三郎 (印) →庄 屋百姓中	豎紙	余部上村高 14 石 8 斗介 抱米、閑兵衛 (印) 裏 書
868	文化 6 年 11 月	差紙	庄豊蔵 (印)、林六三郎 (印) →庄 屋百姓中	切紙	余部上村高 34 石介抱 米、半太夫 (印) 裏書

869	文化8年10月	差紙	高織衛(印)、庄豊蔵(印)、林六三郎→庄屋百姓中	切紙	余部上村高6石介抱米、半太夫(印)裏書
870	文化11年11月	差紙	高織衛(印)、庄豊蔵(印)、吉藤九郎(印)→庄屋百姓中	豎紙	余部上村高42石2斗4升6合7勺介抱米、万之助(印)裏書
871	文久3年11月	差紙	平四郎左衛門(印)、城次郎兵衛→庄屋百姓中	切紙	余部上村高63石介抱米、奥右衛門(印)裏書
872	文久3年11月	差紙	平四郎左衛門(印)、城次郎兵衛→庄屋百姓中	切紙	余部上村高6斗7升砂入引、奥右衛門(印)裏書
873	明治44年4月10日	初鐘式撞木	神龍山雲門寺→	物品	木材、「第壱番井上奥本」、包紙
874	明和9年10月	丹後田之辺	余部上村、二、藤右衛門→	横半帳	金銭覚
875	明治9年旧11月6日	記	奥本→太郎兵衛殿	折紙	午～子利息、抹消
876	-	記	信秀(花押)→上参る	切紙	俳句10首
877	-	[下書]		罫紙	
878	(明治期)	[書状]		切紙	訃報仄聞に付、悔やみ不参の詫び状、裏面に品目書上
879	-	御書院箸		一紙	箸袋、印刷、879～884こより
880	-	新古地反別		罫紙	加佐郡第6組余部上村上野十右衛門、土地字、3行目より朱書
881	-	[書上]		切紙	こうがいさし、買物付
882	-	[書上]		切紙	
883	12月18日	[書状]	余下村戸長瀬野利右衛門(印)→余上村戸長井上豊次郎様	継紙	出町御談示
884	-	関簿上		切紙	印刷
885	明治7年3月	縁組送籍之事	余部上村戸長井上奥本(印)→万願寺村戸長御中	罫紙4	五ノ小区余部上村禅宗、上野嘉兵衛次女せい24才、其村嵯峨根和右衛門妻、885～923こより
886	-	[甲22号下書]		罫紙	豊岡県云々
887	-	[始末記]		罫紙	今般佐賀県土族征韓或は封建等之説を唱へ
888	7月30日	[書状]	井上奥本→湯浅勘兵衛様	罫紙	鶏一つがい貰い受け申度趣
889	明治7年3月	縁組送籍之事	余部上村戸長井上奥本(印)→四ノ小区万願寺村戸長役場御中	罫紙	885 関連
890	-	[山田反別書上]		切紙	反別24町5反19歩8夕、荒代引残り
891	-	[田地価書上]	持主井上奥本→	切紙	
892	-	[田地価書上]		罫紙	
893	-	[封筒]	副戸長布川範(印「丹後国加佐郡余部下村戸長印」)→余部上邨井上豊次郎殿、至急	封筒	反古、戸長(豊岡県拾五大区戸長印四小区)→副戸長高橋平左衛門殿・同布川範兵衛殿、893～917巻込み
894	3月26日	[書状]	副戸長布川範兵衛(印)→井上豊次郎殿	切紙	死亡届書の書法違、再認促状
895	明治9年旧3月日	万覚帳	井上奥本→	切紙	豎帳外
896	-	[袋]		一紙	上部破損
897	9月24日	[書状]	井上奥本→堀家新谷様	切紙	出張依頼状
898	-	[覚]	井上奥本→	切紙	文化13年9月8日生、3月19日埋葬
899	-	[覚]		切紙	当日入用米
900	旧4月9日	入口		折紙	下作米代、与三兵衛、米代金 町安久屋藤兵衛へ売

901	-	[書状下書]		継紙	
902	-	[書状下書]	(印、井上) →	罫紙	訃報聞き及び御悔遅参 詫状
903	旧 8 月 8 日	[書状]	井上奥本→江上泰助様	切紙	御出張依頼
904	-	[書状下書]		切紙	903 同文下書
905	-	[種籾覚]		折紙	丹後わせ、大山、いばら き、きんとき、京餅、裏「申 ノ十七才女」
906	-	覚		切紙	す、あげ豆ふ、白豆ふ、 こんにやく、こんふ、下た、 つぎはなを、焼豆ふ、付 木、燈しん、(井上) 押 印
907	-	[書状下書]		切紙	903 同文下書
908	旧 8 月 8 日	[書状下書]	井上奥本→江上泰助様	継紙	903 同文下書、端裏書「長 浜村保護人江上泰助様、 上村井上奥本」
909	-	記		切紙	金種覚
910	-	取替始		折紙	金銭覚、地券用
911	-	覚	余部上村庄惣兵衛→がつかう御せ わかた様	折紙	瓦枚数力
912	-	[地価書上]		罫紙	
913	-	[縁組送籍書状雛形・ 地価書上]		罫紙	
914	-	[書状下書]		罫紙	法事案内の処不参の断 り状、柱「十五大区」、 前・後欠
915	-	寺方布施		折紙	見舞到来覚
916	-	[種籾田地割振覚]		折紙	みやこ、かいね、丹後わ せ、裏面は人名一覧書 上
917	-	[有税地反別地価書 上]	第 15 区 4 小区余部上村→	切紙	
918	10 月	[書状]	矢野屋茂助→井上奥本様	切紙	芋 2 貫目調達依頼
919	-	[覚]		折紙	金銭覚
920	7 月 30 日	[通達]	副戸長 (印「丹後国、加佐郡余部 下村戸長印」) →余部上村受付上野 弥右衛門殿	罫紙	種痘調、25 歳以下集合
921	-	[薪炭等出金明細覚]		罫紙	瀬野利右衛門への払
922	-	[武兵衛勘定口上下 書]		折紙	裏、伊左衛門屋敷地、 安政 7 年正月
923	-	口上之覚		折紙	奥本勘定之仕方、与惣 兵衛屋敷地、安政 7 年 正月
924	-	[書状]	戸長 (印「丹後国加佐郡余部下村 戸長印」) →余部上村井上豊次郎殿	切紙	諸帳簿・山地券帳等返 却依頼
925	2 月 24 日	[書状]	石田→余部上村御社中様	継紙	年競催しの件
926	2 月 2 日	[書状]	真壁忠兵衛→余部上村御役人中様	切紙	酉暮の申入の返事催促
927	-	[書状下書]		罫紙	父への鮎進上添状、裏、 名前張数書上
928	3 月 15 日	[書状]	(若狭匡大飯郡高浜) 湯浅勘兵衛→ (丹後国加佐郡余部上村) 井上奥本 様	継紙	縁談の件伺い、封筒
929	10 月 21 日	[書状]	余部学校秋保勇年→同村井上豊次 郎様	罫紙	大試験 27 日に決定の通 知、裏、名前張数書上
930	-	御請書 (雛形)	豊岡県売捌人何之誰印他 2 名→豊 岡県大野権参事殿	罫紙	証券印紙売捌方御許容 の請書
931	-	御香料	西莖嘉右衛門→上	罫紙	木綿、金 20 銭他、包紙 のみ
932	-	御香資	高浜小林善右衛門→御霊前へ	罫紙	金 10 銭、包紙のみ
933	-	御香資	長浜村江上甚兵衛→仏前へ	罫紙	金 5 銭、包紙のみ
934	-	木綿料	村上忠兵衛→上	罫紙	30 銭、包紙のみ
935	-	[香典包]		切紙	金 10 銭、包紙のみ
936	-	御香資	湯浅勘兵衛→	罫紙	金 20 銭、包紙のみ

937	-	香料	矢野屋茂助→御仏前へ	豎紙	包紙のみ
938	-	夷屋へ売払之覚		横帳	人別石数
939	-	奉願口上之覚		横帳	北吸村へ貸付一件、紙背に木材等書上
940	-	[北吸村へ貸付一件]		横帳	紙背に木材等書上
941	明治9年8月20日	[山岳税法改正二付調査報告]	第15大区4小区丹後国加佐郡余部上村惣代人上野弥右衛門(印)、同上野武兵衛(印)、同井上豊次郎(印)→	豎紙	前欠
942	-	[地価計算書]		豎帳	田方畑方地価
943	明治7年4月14日	[書状]	余部上村戸長中→九小区宇留間御氏様	継紙	取調に及ばぬ件の上申
944-1	慶応3年12月	万事願立覚帳	井上奥本→	横帳	倉谷天神・高浜氏神等願事、944-1~9綴
944-2	-	辰之年廿五才男願立覚		横帳	金毘羅、伊勢両大神宮、高倉八幡宮、別所薬王寺、行永村医者取厄覚
944-3	慶応4年正月吉日	卯年庄屋勘定覚帳	井上奥本→	横帳	
944-4	文久元年12月	附送味(未)進覚帳	庄屋奥本、同断市左衛門→	横帳	
944-5	文久元年12月	百姓立合勘定雛方帳	庄屋市左衛門、同断奥本→	横帳	
944-6	文久元年12月	切分ケ味(未)進成行覚帳	余部上村庄屋市左衛門、同断奥本→	横帳	
944-7	文久元年12月	年賦元銀改帳	庄屋市左衛門、同断奥本→	横帳	
944-8	文久元年12月	年賦建札掛戻し覚帳	余部上村庄屋市左衛門、同断奥本→	横帳	
944-9	文久元年12月	年賦之委細覚帳	余部上村庄屋奥本、同断市左衛門→	横帳	
945	-	覚		横帳	金銭出入
946	-	従下作切米覚		横帳	次左衛門、946~950紙紐
947	-	覚		折紙	1~7番6名づつ名前
948	文久3年	文久三癸亥年雑用		横帳	
949	-	戌小通	奥本→	横帳	
950	-	過不足帳		折紙	
951	1月22日	[書状]	戸長(印「京都府管下丹後国加佐郡第六区印」)→余部下村、同上村	継紙	明23日詰所へ出頭依頼
952	25日	[書状]		切紙	3通金子受取通知
953	-	覚	みやづや太右衛門→あまむら三村松本様	切紙	札5匁、953~958紙紐
954	-	借用申一札之事		豎紙	金20円借用
955	-	覚		折紙	種代、紙背に書付
956	明治8年旧正月	借用申一札之事	借用主惣兵衛、受人、用掛太左衛門→村奥本殿	豎紙	金20円借用
957	-	覚		継紙	元利
958	-	借用申一札之事		折紙	金20円借用、下書、紙背に書付
959	-	応題		折紙	俳句習作
960	嘉永5年3月	不縁一札之事	京都室町四条下ル町 萬屋うの(印)母なか(印)、同町親類惣代右うの乍伯父証人萬屋又兵衛(印)、烏丸万寿寺下ル町同断仏師職長谷川与助(印)→丹後国田辺上町 百姓七郎左衛門殿、悴栄助殿、取囃人百姓清左衛門殿	継紙	不縁に付、困窮の処金9両助成願、端裏書「自分之勝手俣ヲ強而被申候故」
961	旧8月11日	[書状]	三ツ松村水谷茂平、同一瀬利右衛門、同一瀬長左衛門→丹後国加佐郡上村井上豊治郎殿	継紙	祭礼舞樂奉納、来駕招待、一部欠、961~1047籠
962	-	[伍長心得達]	→伍長江	折紙	村方事務、用掛り協儀の上取極
963	閏5月12日	[書状]	若狭国石山村武藤團(印)→丹後国上村井上奥本様キ下	罫紙	来訪依頼、柱「敦賀県第一大区」
964	-	諸雑用費物之覚		横帳	天台寺へ寄進、別所観音参詣、家祈祷

965	明治7年3月	[豊岡県達覚書]	副区長→村々戸長中	縦帳	15大区区长梅原六右衛門 学区取締兼務申付、舞鶴組士族森本従吾学務取締申付、柱「第十五大区」
966	-	彦山権現誓助剣、六ツ目		縦帳	浄瑠璃本、木版
967	明治12年7月7日	狩人雇入猪鹿撃攘願	加佐郡第6組余部上村惣代 瀬野喜佐吉、同井上豊治郎→加佐郡長野田新殿	縦帳	狩人雇入丹波国何鹿郡物部村赤松佐助
968	-	[香資]	濱村西田藤右衛門→	切紙	金10銭、白2升、料り物
969	-	行躰唐詩選	止通軒元明書、(印「本郷」)(印「元明」)→	縦帳	綴外
970	-	[書]		切紙	破損
971	-	[柵目紙]		切紙	下敷力、971～1000包紙
972	(明治)正月	[田・畑・屋敷地価書上]	井上奥本、井上豊治郎→	折紙	
973	-	[おみくじ]		切紙	17番上大吉、木版
974	-	[柴草山書上]		罫紙	余部上村共有地・北吸村入会
975	-	三十人講掛銀請取通	舎講元→余部上村七郎左衛門様	折紙	受取銀
976	-	此度平助殿と手前と詞争喧嘩之事		縦帳	おいねの婚姻に関して
977	-	[包紙]		切紙	
978	明治9年6月	[田畑畝数持主書上]	第15大区4小区余部上村井上豊治郎(印)→豊岡県権令三吉周亮殿代理豊岡県権参事大野右仲殿	罫紙	抹消
979-1	明治5年正月吉祥日	種揃並田畑預ケ口覚帳	奥本→	横帳	979-1～3綴
979-2	-	酉ノ御年貢差状割之写		横帳	
979-3	明治6年正月吉祥日	種揃並田畑預ケ口覚帳	井上奥本→	横帳	
980	旧4月7日	口演	下村セ世話方→上村御世話方御中(余部上村) 副戸長瀬野太左衛門、戸長井上奥本→敦賀県管轄若狭国大飯郡6区正副戸長御中	切紙	今日中に御越依頼
981	明治6年4月13日	[請取一札]		継紙	瀬野嘉右衛門二男久蔵離縁送状
982	-	[約定書]	組頭中惣兵衛(印)、喜右衛門(印)、佐平治(印)他2名→瀬野太左衛門殿、井上奥本殿	切紙	金10両
983	-	[習書]		継紙	
984	-	反物証文之事		切紙	上田3力年、20円借用
985	(明治)12年11月14日	[書状]	戸長役場→余部下村井上豊治郎殿	継紙	徴兵、役場出頭
986	12月22日	口上	井上奥本→学校秋保圓平様	切紙	集会日の変更
987	9月26日	[書状]	松尾村納所→余部上村井上七郎左衛門様	継紙	頼母子、天保銀、破損
988	-	奉願口上之覚		横帳	北吸村貸付勘定合に付
989	旧10月27日	記		切紙	炭
990	-	元利差引覚口		横帳	
991	(明治)10年2月28日	[書状]	矢野豊藏(印)→加佐郡余部上むら井上豊次郎様	継紙	新年の挨拶
992	6月9日	[書状]	上羽→余部上村戸長惣代中	切紙	山焼之事件
993	寅12月	覚		切紙	米勘定
994	亥2月26日	[差引書上]	壺屋→余部上村七郎左衛門様	継紙	前欠力
995	-	[習書]		切紙	反古紙
996	10月15日	[書状]		切紙	人形芝居の件に付
997	旧11月28日	[書状]	井上奥本→武藤圓様	継紙	御令室様御不快
998	5月19日	[書状]	松岡→井上豊治郎様	切紙	佐伎治神社7年祭招待案内
999	-	反物証文之事		切紙	下書、上田3力年、20円借用
1000	-	[書上]	余部上村布川與→	罫紙	下書

1001	-	証		折紙	金種計算書
1002	-	口上		切紙	口上下書
1003	3月21日	[書状]	下村瀬野利右衛門→上村井上豊次郎様	切紙	長濱村集會出席依頼、封筒
1004	-	[数え歌習作]		切紙	
1005	旧12月30日	記	井上奥本→藤左衛門様	切紙	亥ノ年無勘定不足金銭、抹消
1006	-	[断簡]	上村太左衛門→惣分惣代様御中	切紙	前欠
1007	-	[包紙]	丹後田辺堀畑井筒屋茂七→	切紙	現銀安売口口名薬所、木版
1008	-	覚		横帳	収獲高差引
1009	明治13年旧12月30日	[金銭勘定書]	井上奥本→瀬野源左衛門殿	切紙	前欠
1010	-	[数え歌習作]		切紙	1004 関連
1011	-	[石高書上]		切紙	断簡、1011～1013
1012	-	学齡人員取言口		罫紙	表紙下書
1013	-	正喜撰	御茶所柏屋勘助(印)→	一紙	茶袋
1014	-	御祝儀	村上忠兵衛→	切紙	包紙
1015	-	[人別石高書上]		横帳	
1016	明治9年8月8日	[通知]	第15大区4小区余部上村地券掛井上豊治郎、上野梅松→	罫紙	測量図差出に付、反別記載原簿差上
1017	明治6年4月	日家恵帳		横半帳	
1018	6月2日	覚	上村瓦屋惣兵衛→がっかう御せわかつた様	切紙	瓦内訳
1019	亥旧3月3日	覚	奥本→文七殿	切紙	田畑預ヶ年貢代受取
1020-1	-	早晚稲方雑用一切之分		横帳	915 匁 4 分 2 厘、1020-1～3 綴
1020-2	-	[預口高年貢人別書上]		横帳	
1020-3	-	早晚稲方雑用之覚		横帳	白6升5合内見に付夕飯入用取かへ
1021	文久3年正月	万雑用取替物覚帳	奥本分取替手控→	横帳	林田一枝順達春夏二度之分頼に付差遣
1022	3月28日	[書状]	下村瀬野利右衛門→上村井上豊次郎様	継紙	学校屋敷所の件参集依頼
1023	旧8月11日	口演	雲門寺叟→上村井上奥本様啓上	罫紙	閣山忌御出席依頼
1024	-	口上		継紙	下村布川惣七弟和吉瓦職賃金未払に付、支払要請口上覚
1025	-	覚		切紙	地券入用、竈税・雉子税
1026	酉3月16日	覚	奥本→喜右衛門殿	切紙	庄屋表勘定清算書
1027	-	奉願口上之覚		横帳	北吸村貸付勘定合に付、口上覚
1028	文政9年正月	書入申証文之事	売主和田村庄左衛門判→余部上村七郎左衛門殿	切紙	借入金未返済に付質地渡、下田7畝20歩、所たものき、奥書：同村庄屋弥右衛門
1029	文化10年12月	借用申銀札之事	和田村借主庄左衛門判→上村七郎左衛門様	切紙	銀札1貫目
1030	-	願立之覚		継紙	各神社願立明細、倉谷天神へはだし参り、女房安産願
1031	-	御香料	上村井上奥本→	切紙	包紙、金5銭
1032-1	-	記		折紙	ぞふり、うふめん、1032-1～2 綴
1032-2	7月25日	覚	高野屋他三郎→上村宗介様	切紙	油
1033	子旧12月晦日	[断簡]		切紙	表諸勘定覚
1034	4月15日	覚	奥本→吉原町角屋定助様	切紙	米代受取
1035	-	[口上控]		継紙	清次郎両親に付、前欠
1036	6月29日	[書状]	下村保護人瀬野利右衛門(印)→上村保護人井上豊次郎様	継紙	生徒番出向依頼、生徒は弁当持参、前欠

1037	旧正月 20 日	口演	上安村仲井清次郎→余部上村井上奥本様	継紙	祖母 7 回忌祖父 23 回忌招待状
1038	文化 10 年 12 月	借用申銀札之事	借主和田村庄左衛門判→余部上村七郎左衛門様	切紙	銀札 1 貫目、1038 ~ 1039 こより
1039	文政 9 年正月	書入申証文之事	売主和田村庄左衛門判→余部上村七郎左衛門	切紙	借入金未返済に付質地渡、下田 7 畝 20 歩、所たものき、奥書：同村庄屋弥右衛門
1040	戊旧 2 月 4 日	覚	奥本→嘉右衛門殿	継紙	惣方預ヶ口の勘定書
1041	-	覚		切紙	酒、油、せんき丸薬、せんべい菓子、紙背文書
1042	-	永代売渡し申ス一札之事		切紙	上田 4 畝 10 歩、所はずりの下
1043	-	[習書]		折紙	勘定反古
1044	-	右ニ付免下シ之次第		切紙	五郎右衛門、後欠
1045	-	[習書]		切紙	断簡
1046	-	[断簡]		切紙	願書、北垣国道
1047	-	[包紙]	新屋弥三兵衛→	切紙	
1048	-	覚		継紙	金利計算、前欠・紙背書状
1049	-	覚		継紙	木綿代札
1050	-	覚		折紙	いも・しやうが他数量
1051	3 月 28 日	[覚]		切紙	金札差引、前欠
1052	-	口上		切紙	豊岡行、下書
1053	-	覚		継紙	祭入用、神子寄進、破損
1054	-	覚		綴	田畝
1055	-	[断簡]		切紙	いね親もとへ戻る
1056	子 12 月	覚		継紙	元利、紙背書
1057	-	口上	→北吸村新左衛門様	切紙	下書、紙背書
1058	未 9 月 24 日	未之小通		綴	七郎左衛門、破損
1059	卯	卯米方勘定心見覚		綴	落米、早田免覚
1060	10 月 17 日	[書状]	兵右衛門→七郎左衛門様・与右衛門様	切紙	頼母子会上林屋開催通知
1061	11 月 12 日	[書状]	同断武兵衛→庄屋七郎右衛門	切紙	別家御普請願
1062-1	宝暦 10 年 4 月	勸化	不動院法印顕雄→余部上村御旦家御衆中	縦帳	月牌、常灯明、1062-1 ~ 2 綴
1062-2	-	かうや山方加銭		横帳	
1063	3 月 8 日	差引覚		横帳	預米差引
1064	8 月 4 日	[書状]	五郎兵衛→七郎左衛門様・与右衛門様	切紙	破損
1065	子 12 月 18 日	子銀方	壺屋与一左衛門→餘部上村庄屋七郎左衛門殿	横帳	
1066	-	利左衛門頼母子		切紙	よしわら町、長浜村、上安村
1067	文化 3 年	奉願下樵山之事		切紙	山 1ヶ所、下書
1068	辰 12 月 26 日	覚	作右衛門→奥本様	切紙	由兵衛頼母子掛札受取
1069	辰 11 月 17 日	胡麻過不足	いせや五郎右衛門、立会嘉右衛門→庄屋七郎左衛門様	横帳	ころび買口覚
1070	巳	[人別畝数書上]		綴	
1071	巳 12 月	[御用立金書上]	→松尾寺様	横帳	
1072	癸卯	癸卯年餘部上村惣分通	かうし屋忠兵衛→上村七郎左衛門様	一紙	こより外 3 枚
1073	明治 10 年 9 月	記	坂根善蔵→奥本様	継紙	ケイ紙代
1074	9 月 20 日	覚	口つや仙九郎(印「丹後舞鶴雉仙九郎」)→北吸村新蔵様	継紙	金銭
1075-1	丑(明治 10) 12 月 5 日	記	行永校保護人→余部校保護人御中	折紙	行永校・余部校與保呂校堂奥校、学校小試験入用割、1075-1 ~ 2 貼付
1075-2	(明治 11) 1 月 13 日	記	行永校保護人因幡治右衛門→餘部上村奥本様	切紙	元り丑 10 月小試験割

1076	明治 12 年 1 月 18 日	証	柏木勘助 (印「丹後舞鶴、柏木勘助、請取」) → 余部学校御中様	継紙	学校用品
1077	-	[ヨコテタツ人別書上]		折紙	マタブリ
1078	寅旧 12 月	記	せんすや吉左衛門 → 余部下村学校御役人中	切紙	学校用品
1079	2 月 10 日	記	鳥屋善蔵 (印「書籍、丹舞鶴榮正堂、坂根善蔵」) → 上	切紙	算学教授書 4 揃
1080	丑旧 7 月	記	鳥屋善蔵 (印「請取、鳥善」) → 余部御学校御中	切紙	学校用品
1081	寅 1 月 7 日	記	鳥屋善蔵 (印「書籍、丹舞鶴榮正堂、坂根善蔵」) → 余部御学校御支配様	切紙	学校用品
1082	丑 12 月 5 日	記	湊屋源右衛門 (印「丹後、木下、請取」) → 学校掛り御中	切紙	学校用品
1083	旧 12 月 26 日	記	下村保護人代 → 上村井上豊次郎様	切紙	8 円 14 銭 4 厘 9 毛学資金受取
1084	明治 10 年 8 月 31 日	学費割	余部学校 (印「第三大学区第九中学区加佐郡余部校」) → 余上村受付御中	罫紙	戸わり、8 円 40 銭 5 厘
1085	(明治) 10 年 9 月 30 日	[受取書]	土井市兵衛 →	切紙	石炭油代
1086	寅 2 月 23 日	証	柏木勘助 (印「丹後舞鶴、柏木勘助、請取」) → 余部学校御中様	罫紙	春霞半斤
1087	6 月 28 日	[支払依頼書状]	学校訓導 → 井上豊次郎様	罫紙	書林主人へ支払
1088	5 月 5 日	[購入依頼状]	余部学校 → 井上様	切紙	石炭油、中折
1089	明治 10 年 6 月 9 日	記	第拾区区務所 (印「京都府管下丹後国加佐郡第十区印」、「上羽」) → 余部校保護人井上豊次郎殿	罫紙	金銭差引、綴外・穴
1090	12 月 25 日	記	山内茂右衛門 (印) → 余部下村学校御中	切紙	ぬり板 1 枚代金受取書
1091	8 月 5 日	[封筒]	余下村保護人 (印「丹後加佐郡余部下村、瀬野利右衛門」) → 余上村保護人御中	封筒	
1092	-	[上田・中田・下田取分書上]		横帳	御捨見の反古紙カ
1093	-	奉願口上之覚		継紙	余部下村水無月船場へ上納物他持出妨、下書
1094	-	卯年米差引覚	奥本 →	継紙	下作預ヶ口有米、後半「落米」書上
1095	宝暦 13 年 7 月	永代売譲申田地之事	売の者上村作右衛門 (印) 同口人嘉右衛門 (印) 同庄屋七郎左衛門 (印) 同年寄八右衛門 →	切紙	下部破損 (焼痛)
1096	3 月 11 日	[雲門寺一件願書写差出達状]	小幡忠右衛門、藤野安兵衛 → 四ヶ村庄屋中	継紙	表書「余部上村庄屋奥本殿市左衛門殿」
1097	戌 3 月 14 日	口上	奥本 → 与右衛門殿	切紙	銀札工面出来
1098	-	譲渡ス証文之事 [下書]		継紙	其元悻弟儀助分宅思立に付、地所成行之次第委細書永代譲証文、破損
1099	丑 12 月 29 日	覚	奥本 → 太助殿	継紙	不足銀
1100	文久元年 7 月	融通割合御通	ほつき奥本 → はま村嘉左衛門様	横帳	
1101	巳 12 月 14 日	覚	源造 → 七郎左衛門	継紙	代金請取
1102	-	[書状]	濱村嘉右衛門 → 上村奥本様	継紙	米売買の件
1103	酉 12 月 28 日	覚	庄屋奥本 → 市平殿	継紙	諸勘定
1104	申 11 月 12 日	覚		切紙	取高
1105	丑 12 月 29 日	覚	奥本 → 太助殿	継紙	銀札受取、からうす
1106	午 12 月 12 日	[書状]	真口屋三治 → 余部上村七郎左衛門様	継紙	銀札払底、桐実受取
1107	戌 2 月 15 日	覚	奥本 → 惣兵衛殿	切紙	不足金、発起頼母子掛札
1108	6 月 15 日	[書状]	大庄屋兵左衛門 → 御用下安久村	継紙	殿様江戸へ出動、恐悦無用
1109	午 12 月	覚	上村庄屋七郎左衛門 → 上村孫兵衛殿	切紙	米利足、上部破損
1110	未 7 月 6 日	覚	奥本 → 喜右衛門殿	切紙	代金受取

1111	2月9日	〔書状〕	庄屋武兵衛→七郎右衛門様	継紙	未進方・拝借方勘定相調
1112	11月25日	〔書状〕	嘉右衛門→井上奥本様	継紙	田地売払
1113	2月12日	覚	武兵衛→七郎右衛門様	継紙	御未進不足調達銀、札受取
1114	9月20日	〔書状〕	雲門寺納所→竹屋町和泉屋孫右衛門殿	切紙	京にて大坂飛脚へ差出依頼
1115	酉12月	覚	庄屋奥本→五郎左衛門殿	切紙	差引勘定書、桐実
1116	-	覚	奥本→松尾寺様	切紙	銀札請取
1117	酉12月晦日	人夫覚酉年分	奥本→久七殿	切紙	
1118	子3月24日	覚	庄屋奥本→治左衛門殿	継紙	差引勘定書
1119	4月7日	口上	市左衛門→奥本様	継紙	調練場所へ立合、鉄砲御免
1120	-	覚		継紙	山本へ取札
1121	-	記		継紙	井上豊次部分
1122	11月朔日	〔書状〕	同断武兵衛→庄屋口郎右衛門	継紙	御収納運賃、破損
1123	3月23日	御用	大庄屋→万願寺村、境谷村、上安久村、余下村、余上村	継紙	立会所へ呼出
1124	-	別紙一札之事		切紙	江戸表公方様来春御所落(上洛)徳政伝聞、借用書手本
1125	6月3日	干葛葉		切紙	軒割、付紙
1126	亥9月13日	覚	御厩→余部上村	切紙	葛葉15俵半受取
1127	戌7月17日	覚	御厩→余部上村	切紙	葛葉受取
1128	亥4月16日	覚	御厩→余部下村	切紙	藁受取
1129	亥8月3日	覚	御厩→余部上村	切紙	葛葉受取
1130	亥6月3日	覚	御厩→余部上村	切紙	葛葉受取
1131	4月朔日	覚	御厩→余部上村	切紙	受取
1132	亥5月18日	覚	御厩→余部上村	切紙	葛葉受取
1133	4月25日	覚	御厩→余部上村	切紙	葛葉受取
1134	-	口上	寺方→上村御世話内	切紙	薪人足参集依頼
1135	-	御厩わら之覚	市右衛門→奥本様	切紙	
1136	5月2日	〔書状〕	大庄屋→余部役人衆中	継紙	北吸村入込山明に付、役人百姓総代出頭要請、表書「大至急之御用」
1137	4月19日	〔書状〕	大庄屋→余部上村役人中	継紙	上村内百姓六兵衛、同作右衛門、役人呼出
1138	丑2月	記	丹登屋仙九郎→余上村奥本様	切紙	罰紙等代金受取書
1139	2月7日	〔書状〕	大庄屋→余部上村役人中	継紙	論所済口案文にては下村調かね、下部破損
1140	6月27日	〔書状〕	あく兵左衛門→余部上村奥本様	継紙	別紙勘定書御算勘
1141	9月21日	〔書状〕	大庄屋→余部下村同上村	継紙	出町呼出、下部破損
1142	戌2月15日	覚	奥本→惣兵衛殿	切紙	頼母子勘定不足銀、下部破損
1143	-	覚		継紙	人別俵数
1144	正月7日	〔書状〕	中屋敷割元→余部村役人衆中殿	切紙	御中間奉公人清吉引取に付、代理人差出依頼状
1145	文久4年正月	奉差上口上之覚	余部上村庄屋市左衛門、同断奥本→	切紙	久七稲小屋損に付、取替木材を下小樵山の薪用利用届、紙中破損
1146	-	覚	奥本→儀助殿	継紙	あかし割雇賃・百姓雇賃・木挽作料賃
1147	6月18日	口上	奥本→茂介殿へ	継紙	無沙汰、空豆買度、紙中破損
1148	-	覚		継紙	諸勘定
1149	卯12月26日	覚	作右衛門→奥本様	切紙	利息支払残金借用状
1150	丑4月8日	覚		継紙	勘定書、矢野頼母子
1151	-	覚		継紙	節季勘定、切出し覚
1152	子正月22日	覚	雲門寺納所→奥本殿	継紙	勘定残高
1153	文久4年正月	奉差上口上之覚	余部上村庄屋市左衛門、同断奥本→公莊貫蔵様	切紙	久七稲小屋損建替届、紙中破損
1154	亥10月	奉願口上之覚	余部上村庄屋奥本、同断市左衛門→今西彦六様	切紙	稲小屋損じ元屋敷につづくり普請願

1155	-	覚		継紙	あかし割雇賃・百姓雇賃
1156	9月16日	覚	秋田宇右衛門→青井屋喜七殿	継紙	鏡台・針刺し依頼状
1157	亥10月	奉願口上之覚	余部上村庄屋市左衛門、同断奥本→石黒易兵衛様	切紙	稲小屋損じ栗丸太・松枝願、破損
1158	-	御台場人足覚		切紙	316人かかり
1159	4月13日	口上	北吸村庄屋与三左衛門→上村庄屋奥本様	切紙	寺一件参会日程申合状
1160	未12月	覚	奥本→喜右衛門殿	継紙	勘定書
1161	亥10月	奉願口上之覚	余部上村庄屋奥本、同断市左衛門→今西彦六様	切紙	弥左衛門居宅普請願、破損
1162	戊10月9日	覚	余部上村庄屋奥本→糶屋忠兵衛様	切紙	銀札410匁返却
1163	文久元年12月	覚		継紙	銀札200匁・100匁借用下書
1164	-	覚		切紙	嘉右衛門他9人5石7斗、破損
1165	-	奉願上口上之覚		切紙	水無月波止場、下村の新田開墾により利用不可、訴下書、上部欠
1166	10月朔日	[書状]	つほや勘助→上村七郎左衛門様	切紙	約束の品天気よく船で届
1167	戊10月11日	覚	余部上村庄屋奥本→同村利助殿	切紙	桐実80石(1石に付84匁3分7厘)売渡、上部欠
1168	慶応元年10月13日	手形之覚	余部上村奥本→行永村今北様	切紙	杉8本売渡、残金分
1169	-	詠草	上村蚊羽→下村御社中様	継紙	俳句17句
1170	明治5年正月	借用申一札之事	借用主余部上村喜右衛門→	切紙	2貫500目、下書
1171	文久2年正月	覚	上村五郎左衛門→下村三右衛門様	継紙	銀札200匁・100匁借用下書、糊剥がれ
1172	-	手取覚	取人奥本、宇兵衛→	切紙	五郎右衛門他10名448匁
1173	戊2月18日	舌代	(丹田辺倉谷村)鍋屋重兵衛→余部上村庄屋市左衛門様	切紙	村方桐実を船頭に渡すよう依頼
1174	6月	[書状]	四郎右衛門→井上七郎左衛門様	切紙	由良村源右衛門発起頼母子加入勧誘、右上一部欠
1175	酉11月	覚	下村庄屋作兵衛→上村庄屋七郎左衛門様	継紙	頼母子米集め、下部欠
1176	11月27日	[書状]	菱野安兵衛→余部上村役人中	切紙	書状回覧依頼
1177	-	当村三郎左衛門頼母子受取		切紙	三郎左衛門他10名受取、左下欠
1178	丑12月	覚	長濱村太郎右口口→上村庄屋七郎左衛門様	切紙	6名分計51分受取、下部欠
1179	未12月	覚	余部上村七郎左衛門→	切紙	成詰内訳、一部欠
1180	10月22日	[書状]	今西彦六→余部上村役人中	継紙	弥左衛門居宅建替承知
1181	9月20日	[書状]	六兵衛→奥本様	切紙	殿様御奏者被仰付恐悦申上
1182	子12月13日	覚	奥本→宮津矢野屋茂助殿	切紙	頼母子金受取
1183	文久3年9月7日	覚		切紙	婚姻中の貸金返金受取
1184	酉9月	[触]		継紙	飛驒信濃百姓騒動、破損
1185	正月25日	覚	市左衛門→奥本様	切紙	勘定受取
1186	-	[触]		継紙	異変時の鉄砲所持に関して、前欠
1187	-	覚	夷屋喜左衛門→余部学校	切紙	石炭油
1188	子12月23日	覚	松尾寺納所→上村井上奥本様	継紙	頼母子掛金受取
1189	戌正月8日	覚	大庄屋→奥本様	切紙	金銭受取
1190	9月27日	[書状]	とり屋三右衛門→上村七郎左衛門様	継紙	夫物近村相済
1191	卯12月26日	覚	奥本→作右衛門殿	切紙	代札受取、反古紙
1192	未正月4日	覚	奥本→惣七殿	継紙	巳年勘定受取
1193	3月6日	覚	大庄屋兵左衛門→余部上村七郎左衛門様	継紙	10石かし
1194	11月7日	覚		継紙	落米安久長左衛門
1195	4月9日	[書状]	大庄屋→余上村役人中	継紙	全快問い合わせ、破損

1196	6月4日	覚	余部上村七郎左衛門→つほや与一左衛門様	切紙	酒3升代借用証
1197	12月	舌代	七郎左衛門→御師匠様	継紙	無沙汰の詫、糊剥がれ
1198	-	覚		切紙	米代内訳
1199	正月	塩木松枝伐手形之事	戸野長兵衛(印)→余部上村庄屋七郎左衛門	切紙	腰林の松を神崎村伐採通知
1200	10月28日	覚		切紙	茅57束請取
1201	-	預ヶ口覚		切紙	瀧谷畑他2石7斗2升、一部欠
1202	-	相定申頼母子之事		切紙	米高4石、余部上村八郎右衛門発起の頼母子規定、一部欠
1203	2月24日	御寺屋ねふき人足覚	下村作兵衛→余部上村庄屋七郎左衛門様	切紙	上村より3人依頼等
1204	-	覚		切紙	早晚正体取帳等11冊目録
1205	-	[覚]		切紙	38石余成詰・役義代・惣分
1206	文久3年2月	村送り状	余部上村庄口奥口(本)→行永村御役人様	豎紙	源左衛門妹、吉兵衛方嫁入、下部欠
1207	(明治)12年8月5日	[招集状]	余部下村保護人(印)→余上村保護人御中	罫紙	学校新築、参会依頼、下部欠
1208	7月29日	[書状]	小幡忠右口口→余部上村奥本様	継紙	鉄砲人足代人、下部欠
1209	-	口上		切紙	安産報告、園部姉伝言、下書、下部欠
1210	-	諸色御通	印「丹後田辺平野屋町船屋惣右衛門」→余部上村御家分	切紙	封筒のみ、破損多
1211	8月21日	口上	田辺日置屋嘉助→上村嘉右衛門様	切紙	米の件で来訪依頼
1212	旧12月27日	覚	夷屋喜左衛門→余部村学校御中	切紙	上石炭油代金受取
1213	-	[学校図面力]		切紙	「生徒」「ベンジヨ」「勝手口」
1214	-	覚		切紙	祈祷、角力等祭礼入用
1215	3月4日	覚	奥本→庄屋六兵衛様	切紙	雲門寺一件入用請取
1216	亥12月	覚	庄屋奥本→三右衛門殿	継紙	高割・宗門割、芋・素麺代等差引勘定書
1217	酉11月25日	覚	→庄屋七郎右衛門様	切紙	七郎左衛門へ1石3斗等相済
1218	亥12月	覚	庄屋奥本→孫右衛門殿	継紙	高割・材木割、かます・桐実代等差引勘定書
1219	亥12月	覚	庄屋奥本→武兵衛様	継紙	高割・材木割、波止場用4寸釘代・桐実代等差引勘定書
1220	亥12月	覚	庄屋奥本→善右衛門殿	継紙	高割・材木割、酒代・桐実代等差引勘定書
1221	亥12月	覚	庄屋奥本→久七殿	継紙	高割・材木割、丸太代等差引勘定書
1222	-	覚		継紙	大庄屋給年寄給算用、後欠、紙背に書状書きかけ
1223	4月21日	口上	余部上村奥本→大庄屋甚兵衛様	切紙	訪問依頼
1224	-	[書状]	市左衛門→奥本様	切紙	御家中奉公人届出のこと等通達、前欠
1225	-	[頼母子差引書]		継紙	前欠
1226	-	覚		継紙	御用捨引等入米と成詰等出米の勘定書、下部欠
1227	-	覚		継紙	太夫様割・狩人割算用、下部欠
1228	4月12日	[請取書]	夷屋義八→余部上村武兵衛様	切紙	みそ・砂糖等代、前欠
1229	3月7日	[依頼状]		切紙	御用捨人足10人手配、下部欠
1230	子10月	[石高書上]	上村七[]→行永村梶右衛門様	切紙	前欠
1231	-	[田地書上]		切紙	帳外
1232	-	[田地書上]		切紙	帳外

1233	-	〔田畑書上〕		切紙 2	帳外
1234	-	〔包紙〕	大庄屋兵左衛門→長浜村庄や甚兵衛殿	切紙	書状
1235	-	〔包紙〕	舟と屋兵左衛門→余部上村庄屋七郎左衛門様	切紙	
1236	-	〔包紙〕	東吉原町白木屋藤七、浄土寺→	切紙	人別送り状、前欠
1237	6月2日	〔包紙〕	同下村重右衛門→余部上村奥本様	切紙	
1238	-	〔包紙〕	従下谷村倉内四郎左衛門→余部上村井上七郎左衛門様参人々之御中	切紙	
1239	-	〔包紙〕	あ久兵左衛門→余部上村奥本様参人々御中	切紙	「御樽」木版
1240	-	覚		切紙	船屋惣右衛門にて
1241	-	□下女給分覚		継紙	上部破損
1242	-	覚		切紙	4ヶ年分利息
1243	10月19日	〔書状〕	従竹屋町永楽屋市兵衛→余部上村奥本七郎左衛門様	継紙	出町の節立寄依頼、下部破損
1244	-	武兵衛様勘定之事		切紙	利
1245	子12月	覚		継紙	勘定受取
1246	7月晦日	御拝借		切紙	213日分
1247	-	覚		継紙	村別石高
1248	-	覚		継紙	利
1249	-	有米覚		切紙	後欠
1250	-	預ヶ口有米之覚		継紙	
1251	-	覚		切紙	桐実、米他代札
1252	亥12月	〔覚〕	庄屋奥本→兵右衛門殿	継紙	材木割、桐実代札他、前欠、抹消
1253	-	〔俳句書上〕	余部上村赤雪→御清書様	切紙	前欠
1254	-	寺割番人共		切紙	寺入用他
1255	-	〔書上〕	田辺濱田屋→上村七郎左衛門様	切紙	材木代札、前欠
1256	-	〔小作作付帳〕		横帳	次左衛門やくしはたけ他、人別小作、表紙白紙
1257	-	荷数覚		横帳	くのぎ、雑木、こぶし、反古紙
1258	-	子ノころひ付覚		横帳	人別
1259	-	御蔵入米割		横帳	
1260	明治元年正月吉祥日	年中雜費覚帳	井上奥本→	横帳	年中支出明細
1261	-	地所譲状一札之事		継紙	天保5年勘定に付馬之背谷下田、又之丞屋敷跡質、下書
1262	-	[] 一札之事		継紙	余部下村争論約定、下書、前半破損
1263	-	奉願口上之 []		継紙	勘定利息多分に付願出、下書、前半破損
1264	-	〔北吸村一件願書下書〕		継紙 一括	
1265	-	〔断簡〕		横帳 一括	横帳はずれ
1266	-	〔断簡〕		縦帳 一括	縦帳はずれ
1267	-	〔断簡〕		一紙 一括	
1268	-	〔断簡〕		一紙 18	手習他
1269	-	〔断簡〕		折紙 12	横帳はずれ
1270	-	預り札遣い配分覚帳		横帳	惣遣帳へ受取札覚
1271	-	酉之年小通惣分		横帳	
1272	-	〔人別成詰内訳書〕		横帳	
1273	-	辰之小通 七郎左衛門		横帳	
1274	-	晩田御検見だん入なおし帳		横帳	

1275	-	[中山村類焼小屋遣入用割他]		横帳	
1276	-	卯之小通		横帳	卯之年落米
1277	-	[寅之年落米]		横帳	
1278-1	文化 12 年 12 月	年々小通指引帳	井上七郎左衛門→	横帳	亥～辰、1278-1～2 綴
1278-2	-	辰之小通		横帳	
1279	-	未小通		横帳	
1280	-	申之小通		横帳	
1281	-	[介抱割帳]		横帳	
1282	安永 2 年 2 月	七郎左衛門高帳		横帳	
1283	-	胡麻不足		横帳	
1284	-	[人別田畑書上]		横帳	
1285	-	桐実覚		横帳	
1286	-	キ		横帳	不足胡麻割・胡麻ノ計口覚・小豆覚・黒大豆・大豆・本かいそうは立入用
1287	-	申之年先納		横帳	
1288	慶応 4 年正月吉日	天台寺寄進名寄せ帳	余部上村世話方武兵衛、奥本→	横帳	
1289	-	覚		綴	年賦金取覚
1290	-	亥ノ納り付覚		綴	
1291	12 月 16 日	村頼母子手取		横帳	
1292	3 月 6 日	亥之小通 武兵衛		横帳	村入用、綴に文書
1293	-	融通講割合帳写		横帳	発起与右衛門
1294	文久 4 年正月	諸事預り物出入覚帳	庄屋奥本勘定番→	横帳	文書綴
1295	文久元年 11 月吉日	御用日記控帳	余部上村庄屋奥本→	横帳	文書綴
1296	慶応 3 年 2 月	万事やとい人手間代覚帳	井上奥本→	横帳	文書綴
1297	宝暦 12 年 9 月 6 日	まつり入用割帳	余部上村(印)→	横帳	
1298	文久 2 年	雲門寺一件入用割帳	四ヶ村→	横帳	文書綴
1299	文久 2 年 3 月	宗門入用茅代割		横帳	
1300	万延 2 年正月吉祥日	北吸村勘定帳	井上七郎右衛門→	横帳	
1301	宝暦 10 年 8 月	辰ノ歩役代銀割		横帳	
1302	巳	巳小通、七郎左衛門		横帳	
1303-1	宝暦寅(8)[]	万割物[]		横帳	1303-1～4 綴
1303-2	宝暦 7 年 12 月 6 日	惣兵衛つふれ万差帳	余部上村→	横帳	
1303-3	宝暦 8 年 11 月	頼母子帳		横帳	
1303-4	-	[大庄屋年寄き]		綴	
1304	文久 2 年 2 月	万事雑用取かへ覚帳	庄屋奥本、同所市左衛門→	横帳	
1305	文久 2 年 3 月	酉之年惣遣勘定書		横帳	
1306	文化 7 年 12 月	午之年他邑指引帳	余部上村庄屋七郎左衛門→	横帳	
1307	文久 3 年 9 月 4 日	村祈禱湯上之儀覚帳	余部上村中→	横帳	
1308	宝暦 9 年 3 月	寺やねかえ銀札割帳		横帳	
1309	文久 2 年 2 月吉祥日	万事雑用控覚帳	庄屋奥本→	横帳	文書 3 綴
1310	文久元年 12 月	材木割覚帳	庄屋奥本、市左衛門→	横帳	
1311	申年	諸勘定雑方覚帳		横帳	武兵衛ノ附送り覚
1312	子年	北吸村年々米方指引帳		横帳	子之年成詰之内
1313	文久 2 年正月	大庄屋通控覚帳	庄屋市左衛門、同人奥本→	横帳	
1314	文久 2 年 4 月	大庄屋通味進上納控帳	庄屋奥本→	横帳	文書綴
1315	文久元年 12 月	味進成行覚帳	庄屋市左衛門、同断奥本→	横帳	
1316	明和 5 年 4 月	先納銀割帳		横帳	

1317-1	文久3年5月3日	御用日記控帳	庄屋奥本→	横帳	1317-1 ~ 2 綴
1317-2	-	御用松茸覚		横帳	
1318	-	年貢米覚		横帳	
1319	-	[年賦帳]		横帳	用材書、反古紙
1320	-	此度平助と手前と対論之事		横帳	別家預置女子
1321	子	子指引、北吸村		横帳	
1322-1	-	[人別石高書上]		横帳	1322-1 ~ 2 綴
1322-2	安永3年8月	先納銀割帳		横帳	
1323	安永9年	万割物 []	上村庄屋七郎左衛門→	横帳	破損
1324	申	覚		横帳	申年勘定村方分
1325	9月4日	[] 覚	夷屋藤兵衛→余部上村庄屋様	横帳	
1326	12月25日	[勘定書上]		横帳	
1327-1	明治4年2月吉祥日	種揃田畑預ヶ口覚帳	井上奥本→	横帳	小作人別田地
1327-2	-	覚		横帳	午小通、落米
1327-3	-	未小通覚		横帳	
1328	-	[小作人別年貢米帳カ]		横帳	
1329	-	酉之年勘定覚帳		横帳	武兵衛殿方附送り勘定雛形 申之年御味進之事
1330	-	[役儀代米書上]		横帳	たのもし米太兵衛通・寺田村頼母子米 他
1331	-	[人別勘定]		横帳	入銀覚カ、前半分破損
1332-1	-	[入用割付帳]		横帳	北吸村小屋かけわり・御宮入用銀札割 他、前半分破損・反古紙
1332-2	宝暦10年8月	縄俵覚・万辰ノ覚帳		横帳	同
1332-3	-	[小豆割覚]		横帳	同
1333	-	干痛付覚		横帳	
1334	-	[人別石高書上]		横帳	
1335	-	大豆不足		横帳	
1336	文久元年12月	直し米賃割帳		横帳	
1337	-	人足買入		横帳	
1338	-	定大豆		横帳	縄俵覚
1339	-	[小作人別年貢米帳カ]		横帳	
1340	-	寺銀札割		横帳	
1341	-	つぼ屋田地売帳		横帳	
1342	申	勘定雛方吟味覚帳		横帳	武兵衛方附送り
1343	9月26日	[通帳]		横帳	御蔵惣分・役儀代通他
1344	-	[年貢書上]		綴	
1345	子	子小通、七郎左衛門		横帳	文書綴
1346	-	縄俵之覚		横帳	反古紙
1347	享和元年7月	酉之運上銀并二入木割帳	北吸村→	横帳	
1348	-	[勘定帳]		横帳	
1349	丑	[勘定帳]		横帳	前欠
1350-1	元元(治)2乙丑年6月19日	木挽人足覚帳	井上奥本→	横帳	1350-1 ~ 3 綴
1350-2	-	御介抱割雛方覚		綴	
1350-3	-	丑之年預け口年貢取米		横帳	
1351-1	-	惣遣奥本取かへ物覚		綴	1351-1 ~ 3 綴、文書3綴
1351-2	-	丑之小通之事		横帳	

1351-3	明治3年正月吉祥日	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	
1352	午	[元利差引覚帳]		横帳	
1353	巳	[元利差引覚帳]		横帳	
1354	-	[えん上田書上]		横帳	
1355	宝暦10年10月	頼母子差引帳		横帳	反古紙使用
1356	11月10日	[石高書上]		横帳	
1357	8月20日	干痛付覚		横帳	
1358	宝暦9年10月	頼母子差引帳		横帳	
1359-1	宝暦12年12月	惣夫物寄覚帳		横帳	1359-1 ~ 2 綴、文書綴
1359-2	-	井せ松足うめ銭		綴	
1360	宝暦12年7月	諸運上入木代割帳		横帳	
1361	辰9月12日	辰之小通		横帳	文書綴
1362	-	[田畑書上]		横帳	
1363	申10月24日	申小通、七郎左衛門		横帳	
1364	未9月16日	未之小通、七郎左衛門		横帳	
1365	酉10月6日	酉之小通		横帳	
1366	亥	亥之小通		横帳	
1367	戌8月朔日	戌之小通		横帳	
1368	-	ころひ付覚		横帳	
1369	卯	卯小通		横帳	
1370	-	[覚]		横帳	成詰他
1371	寛[]寅[]	大福帳		横帳	表紙破損
1372	-	[差引書上]		横帳	前欠
1373	-	太夫様入用覚		横帳	
1374	-	覚		横帳	代札
1375-1	-	[成詰書上]		横帳	
1375-2	-	[石高書上]		横帳	
1376	安永2年10月	高名寄帳	庄屋七郎左衛門、年寄六兵衛→	横帳	反古紙使用
1377	子	子通米		横帳	
1378	安永7年3月	宗門銀割覚帳		横帳	
1379	天明2年12月	弥右衛門つふれ帳		切紙	表紙のみ
1380	安政2年口月	御祭入用割覚帳		切紙	表紙のみ
1381	天明6年8月	御年貢米帳	余部上村庄や七郎左衛門→	切紙	表紙のみ
1382	文久元年11月吉祥日	諸事預り物覚帳	余部上村奥本→	横帳	
1383	-	[頼母子帳]		横帳	
1384	亥10月4日	亥米方、七郎左衛門		横帳	
1385	-	[人別高書上]		横帳	329枚、帳外
1386	-	酉之不足受取之事		横帳	戌之年受取札之事・通人え渡シ札之覚・酉之十二月味進×高之覚・戌の年味進立札返利へかけ×高之事
1387	-	酉之不足受取之札		横帳	戌之年不足受取札之分・通人え渡シ札之覚・預り札之事・酉之味進×高之覚
1388	文久元年12月	年賦十ヶ年成行覚帳	庄屋奥本→	横帳	辰之年之元銀札之内
1389	文久元年12月	百姓立合勘定雛形帳	余部村庄屋奥本、同断市左衛門→	横帳	下部にこより貫通箇所
1390-1	文久元年11月吉祥日	万事記録覚帳	余部村奥本→	横帳	庄屋役披露儀式、献立、配札覚、1390-1 ~ 2 綴、綴に文書
1390-2	-	高成詰仕立之覚		横帳	下部にこより貫通箇所
1391	-	申之年勘定附送り覚帳	庄屋市左衛門、同断奥本→	横帳	下部にこより貫通箇所
1392	文化10年8月	諸事書入	余部上村→	横帳	御免獵師鉄砲札願、下部にこより貫通箇所
1393	安政3年2月	宗門御改増減帳	余部上村→	横帳	下部にこより貫通箇所
1531	戊子12月	上村惣分入用通	丸屋口助→庄屋七郎左衛門様	横帳	下部にこより貫通箇所

1395	未	上村惣分通	かふしや忠兵衛→上村七郎左衛門様	横帳	下部にこより貫通箇所
1396	酉	御通	(印「タンゴタナベ、糶屋忠兵衛」) →余部上村御庄屋市左衛門七郎左衛門様	横帳	豆腐、ねぎ、蠟燭、下部にこより貫通箇所
1397	安永9年3月吉日	[七郎左衛門名寄帳]		横帳	下部にこより貫通箇所
1398	寛政7年8月	余部上村卯年分入木通	庄屋七郎左衛門→野田弟之丞支配所	横帳	下部にこより貫通箇所
1399	辰2月	[年貢皆済帳]	庄屋百姓中→伊東次郎右衛門	横帳	下部にこより貫通箇所
1400	文化5年8月	余部上村辰年分入木通	庄屋七郎左衛門→寺島助太夫支配所	横帳	下部にこより貫通箇所
1401	文化12年	[年貢勘定帳]	七郎左衛門→	横帳	下部にこより貫通箇所
1402	—	[年貢勘定帳]		横帳	下部にこより貫通箇所
1403	—	[年貢勘定帳]		横帳	破損、下部にこより貫通箇所
1404	9月3日	[万次物共納皆済帳]		横帳	
1405	—	[頼母子掛金書上]		横帳	
1406	明和4年亥正月	高成詰名寄帳	余部上村七郎左衛門→	横帳	
1407	寛保2年2月吉日	[物成帳]	七郎右衛門→	横帳	
1408	12月22日	[ころび・神子舞他受取]	(印「かうじや忠兵衛」)→	横帳	
1409	—	付送之覚		綴	6通、覚(文久元年12月27日)
1410	亥5月4日	御通	(印「タンゴタナベ、糶屋忠兵衛」) →余部上村御庄屋市左衛門七郎左衛門様	横帳	
1411	申正月	[高差引書上]	伊東次郎右衛門→庄屋百姓中	横帳	
1412	天保11年2月	丹後国大絵図 全	皇都池田東籬亭編、大坂藤屋彌兵衛、京山城屋佐兵衛、京吉野屋仁兵衛→	図	木版
1413	寛政12年11月28日	御手本		縦帳	丹後国田辺加佐郡余部上村井上亀之輔、取立申頼母子之事
1414	—	[御手本]		縦帳	綴り外
1415	寛政11年3月	[年中往来]		縦帳	
1416	寛政10年	[御手本]		縦帳	余部上村井上亀之助
1417	宝暦11年5月	丹後州宮津府誌 全	小林玄章謹識→	写本	書写、印「宮津関文庫」「清謙文庫」「丹後国歴史編纂期成同盟会創立者宮津関清謙」
1418	—	新ばん女ていぢよ、いせ道中ふうふづれ、世の中よしこのぶし	京松原けん仁寺町東入阿波屋定治郎はん 京亀村寅光戯作→	版本	上・下綴り
1419	文化11年2月	幾利死丹宗門御改帳	余部上村扣→	縦帳	家数52軒内24軒本百姓、28軒水呑、人数248人内128人男、120人女、牛12疋
1420	文久2年2月	幾利死丹宗門御改帳	余部上村控→	縦帳	家数48軒内34軒本百姓14軒水呑、人数228人内123人男、105人女、牛20疋
1421	文久2年8月	稲草帳	余部上村、庄屋市左衛門 同断奥本→大庄屋甚兵衛様	縦帳	品種
1422	万延元年7月	稲草帳	余部上村、年寄市左衛門庄屋武兵衛→	縦帳	品種、別に綴り 早田分戌年改・晩田方
1423	宝暦9年	勸化	高野山西谷不動院→上余部村御旦家御衆中	縦帳	日牌料、月牌料、常灯明料
1424	元文5年閏7月	御立藪ヶ所帳	余部上村庄屋弥五太夫→上安久村大庄屋伊左衛門様	縦帳	
1425	—	御調へ之節申上候加條の覚		縦帳	雲門寺先住証文利息一件、20年来の件、問い質し申開

1426	明治 11 年 8 月	[未進にて組合村々無 尽故障済口書]	加佐郡行永村惣代、余部上村戸長 井上豊次郎印、惣代瀬野太左衛門 印、外村同断→	綴 3	先年来の未進金多額の ため、11ヶ村受持ち和 議順約連印状
1427	-	[百姓各々割覚]		横半 帳	御上納大豆割覚・こま割 之覚・麻苧割之覚、反 古紙
1428	明治 3 年 12 月	請券	雲門寺知事(印)→上村奥本氏	切紙	仏間造営、1428 ~ 1431 こより
1429	文久 4 年 正月	証	雲門寺知事(印)→上村奥本氏	切紙	水引戸帳、包紙
1430	文化 15 年 2 月	覚	雲門寺納所(印)→上村七郎左衛門	切紙	織舟鋼堅祠堂
1431	明治 12 年 10 月	証券	雲門寺住職槐安(印)→上村井上奥 本殿	切紙	永代居士大姉免許、包 紙
1432	大正 5 年 4 月 吉日	連綿院号追贈証	雲門禅寺温宗大諒(印)→井上奥本 殿	豎紙	戸張華鬘、1432 ~ 1434 包紙
1433	文政 5 年 正月 15 日	寄進銀覚	雲門寺納所(印)→井上七郎左衛門 殿	切紙	大般若経 20 巻
1434	延享 4 年 11 月 15 日	被寄附祠堂米之事	雲門寺亨別(印)→上村七郎左衛門 殿	切紙	追善供養
1435	明治 29 年 7 月 2 日	連綿院号免許証	雲門見住槐安(印)→井上奥本殿	豎紙	実父実母、1435・1436 包紙
1436	明治 33 年 11 月 8 日	官資受領証	雲門寺納所(印)→井上奥本殿	豎紙	院号官資
1437	寛政 9 年 11 月	取立式拾四人講之帳	雲門寺→	豎帳	
1438	明治 14 年 12 月	方丈再建仕法牒	講本雲門寺→	豎帳	
1439	-	材木寄進帳	雲門寺執事→	豎帳	
1440	5 月 15 日	[書状]	種山→井上様	継紙	海軍関係、測量工夫差 出相談
1441	文政元年 12 月	寅米方差引覚	北吸村庄屋五郎左衛門→上村七郎 左衛門様	継紙	
1442	未 3 月 24 日	覚	北吸村庄屋五郎左衛門→上村七郎 左衛門様	継紙	頼母子取銀
1443	子 12 月	指引覚	北吸村五郎左衛門→上村七郎左衛 門殿	継紙	
1444	午 12 月 28 日	[書状]	北吸村五郎左衛門→上村七郎左衛 門殿	継紙	頼母子銀にての差引依 頼
1445	子 12 月 27 日	覚	北吸村五郎左衛門→上村七郎左衛 門殿	継紙	頼母子・成詰他勘定書
1446	丑 3 月	丑年通差引納り	北吸村五郎左衛門→上村七郎左衛 門様	継紙	
1447	天明元年 12 月	質入田地添証文之事	田地主余部上村世話人同村又左衛 門(印)、同村年寄六郎右衛門(印)、 同村庄屋七郎左衛門(印)→御連中	継紙	包紙、奥書：大庄屋倉 谷村武左衛門
1448	文政 9 年 12 月	別紙一札之事	受取主五郎左衛門(印)、請人源兵 衛(印)→七郎左衛門様	継紙	与左衛門頼母子手取札
1449	-	覚		切紙 2	1449・1450 こより
1450	文久元年 12 月 28 日	覚	余部上村武兵衛→余部上村惣七様、 源左衛門様、文右衛門様	切紙	
1451	-	附送り之覚		継紙	武兵衛未進
1452	-	当御代之奥歌	水戸浪士国分新太郎→	切紙	行年 14 歳
1453	-	[和歌壺首]		切紙	色紙
1454	-	永代譲田地	嘉兵衛→庄屋奥本様	切紙	
1455	元治 2 年 4 月 10 日	種揃覚		切紙	
1456	-	[年賦算勘]		切紙	
1457	-	[包紙]	上村井上朔蔵 →余部上村井上豊 治郎様	罫紙	
1458	-	[包紙]	松尾 [] →上村井上七郎右衛門様	切紙	
1459	(明治) 28 年 4 月 18 日	仮請取	土井店→余部村井上喜右衛門様、 代人奥本様	切紙	
1460	旧 3 月 3 日	演代	時岡重太郎→井上閣下	切紙	
1461	-	記	喜右衛門→	罫紙	地券枚数
1462	旧 2 月 26 日	[金請取]	余部下村時岡重太郎→全上村井上 奥本様	切紙	
1463	午 6 月	記	田中長五郎→ [] 様	切紙	破損
1464	旧 3 月 3 日	記	井上奥本→井上藤右衛門殿	切紙	

1465	□ 18 日	記	小杉屋喜兵衛→上村奥元様	切紙	破損
1466	明治 18 年 5 月	地所永代売渡し証	井上喜右衛門、証人井上奥本→井上初蔵殿	罫紙	
1467	-	〔借付金覚〕		綴	
1468	-	地所裂地券状書換願	井上喜右衛門→	罫紙	下書
1469	(明治) 18 年旧 3 月 3 日	記	井上奥本→高橋豊右衛門殿	切紙	畑山売渡
1470	(明治) 18 年 3 月 14 日	金借用書	上村井上朔蔵(印)→瀬野喜左衛門様	罫紙	
1471	安永 8 年	大峰修行勘化帳	地福院弟子円学敬白→	罫紙	
1472	万延元年 12 月	奉願口上之覚	余部上村七郎右衛門→木戸益蔵様	罫紙	私方へ盗賊入込
1473	寛保 4 年春	御添畑之覚	余部上村→御奉行様	切紙	苗 600 本
1474	宝暦 6 年 6 月晦日	〔田畑高書上〕	庄屋弥右衛門(印)、年寄七郎右衛門(印)→御奉行様	切紙	紙背文書
1475	-	御立藪ヶ所覚		切紙	
1476	宝暦 9 年 11 月	かり入覚	上村三郎兵衛→庄屋七郎左衛門殿、年寄口右衛門殿	罫紙	破損
1477	-	御定免七ツ三步		罫紙	
1478	明治 13 年 8 月 5 日	御届	右井上利左衛門→第 6 組戸長役場御中	罫紙	忠吉養子、本文抹消
1479	酉	酉之御取書	→上村七郎左衛門殿	切紙	
1480	-	〔書状〕		切紙	平助殿浮気
1481	文久 2 年 4 月	〔年賦改法拵帳他〕		切紙	反古
1482	嘉永 3 年 12 月	借用申銀札之事	借主余部上村奥本七郎左衛門、受人麴屋忠兵衛→西野嘉右衛門殿	切紙	
1483	-	〔土地売買覚書〕		切紙	
1484	-	百姓立会勘定之覚		切紙	
1485	子 12 月 22 日	覚	六兵衛→七郎左衛門殿	罫紙	高割、材木代他
1486	元治元年 12 月	濟口一札之事	北吸村惣代三郎左衛門(印)、同利左衛門(印)他 2 名→余部上村七郎左衛門殿	罫紙	七郎左衛門より借用金、包紙
1487	2 月 7 日	口上	田辺余部上村奥本→宮津京街道二而矢野屋茂助様	切紙	親 7 回忌、他所親類行永・浜・上安・真野は呼寄、包紙
1488	-	〔橋木代他書上〕		切紙	横帳はずれ
1489	巳	覚	北吸村五郎左衛門→上村七郎左衛門殿	切紙	高割、材木代他、後欠
1490	安永 7 年 12 月	〔土地畝数書上〕	七郎右衛門→藤右衛門	折紙	畑高
1491	戌 9 月	覚	余部上村→	切紙	先納米
1492	-	奉願口上之覚	願主→御代官名	罫紙	余部上・北吸猪鹿荒のため、丹波上林おがうち村兵七獵師雇雛形
1493	-	永代書文之事	売主余部上村太兵衛(印)、請人長左衛門(印)、年寄六郎左衛門(印)→庄屋七郎左衛門殿	罫紙	売渡山林入木
1494	午 11 月	覚	かうしや忠兵衛→上村七郎左衛門、同弥右衛門様	罫紙	借米
1495	辛未 3 月 25 日	覚	大庄屋源三郎→余部上村庄屋七郎左衛門様	切紙	銀納
1496	辰 11 月 22 日	覚	上村庄屋七郎左衛門→浜村庄屋吉左衛門、同村庄屋佐兵衛	罫紙	頼母子米
1497	未 3 月	午ノ差引覚		罫紙	年貢
1498	辰 12 月	卯指引納り覚	北吸村庄屋五郎左衛門→上村庄屋七郎左衛門様	罫紙	年貢
1499	-	覚	余部上村庄屋七郎左衛門→野田弟之丞様	罫紙	御介抱組割
1500	申 12 月	借用書文之事	余部上村百姓連中→上村庄屋藤右衛門殿、同村年寄六郎兵衛殿	罫紙	高・人名

1501	-	乍恐口上之覚	余部村庄屋七郎左衛門(印)、年寄八右衛門(印)、百姓中→	縦紙	江戸御屋敷類焼、冥加夫役銀子240目差上
1502	卯12月	卯之差引覚	北吸村五郎左衛門→上村七郎左衛門様	継紙	頼母子等勘定差引
1503	-	預り申御蔵米之事		縦紙	合御蔵米15石、案文
1504	-	[書状]	新屋清兵衛→余部上村七郎左衛門様、同村長五郎様名代	継紙	頼母子講掛銀連絡
1505	未3月10日	奉願狩人之事	和田村庄屋彌右衛門、余部上村庄屋七郎左衛門→筒井権平様	縦紙	丹波上林いね村茂平
1506	辛丑12月22日	[利息勘定差引]	壺屋(印)→余部上村庄屋七郎左衛門様	継紙	前欠
1507	酉12月	覚	庄屋奥本→源左衛門殿	継紙	諸運上等差引、端裏書「源左衛門」
1508	巳3月	[諸運上等書上]		継紙	
1509	巳12月	借用仕ル銀札之事	余部上村五郎左衛門(印)、藤次郎(印)、惣兵衛(印)他5名、年寄六郎右衛門(印)→取次庄屋七郎左衛門殿	継紙	銀札1貫目
1510	寅12月15日切	覚	集メ番下安久村仁左衛門、同余部上村七郎左衛門→	縦紙	150 勾岸谷村太郎左衛門
1511	亥3月朔日	覚	舟屋治右衛門→余部上村七郎右衛門様	継紙	種米売掛
1512	酉12月14日	覚	志ま屋→余部上村庄屋七郎左衛門殿	継紙	受取銀札
1513	戌12月	戌年成詰		継紙	
1514	申5月	[年貢納儀仕様]		切紙	前欠
1515	-	[田畑見積]		継紙	
1516	-	[願書下書]		継紙	
1517	-	[書状]	田中儀右衛門→余部上村役人中	切紙	七郎左衛門呼出
1518	申	申年小通		横帳	
1519	申10月8日	申之小通うつし		横帳	
1520	-	[成詰書上]		横帳	破損
1521	子9月22日	子之小通うつし		横帳	
1522	戌12月29日	戌年七郎左衛門		横帳	
1523	酉9月24日	酉之小通七郎左衛門		横帳	
1524	午9月18日	午之小通七郎左衛門		横帳	
1525	申9月19日	申小通七郎左衛門		横帳	
1526	子3月21日	子之小通七郎左衛門		横帳	
1527	申	申之成詰之内		横帳	
1528	子	子之小通		横帳	
1529	亥9月17日	亥之小通		横帳	こより付
1530	寅3月28日	寅之小通七郎左衛門		横帳	
1531	-	[小通]		横帳	
1532	明和5年2月	触割物帳		横帳	宗門銀札割、反古紙
1533	-	[田痛書上]		横帳	
1534	-	[書上]		横帳	頼母子掛金他
1535	-	[田書上]		横帳	
1536	-	[米高書上]		横帳	
1537	宝暦6年8月	子之年御年貢米水[]		横帳	破損
1538	宝暦9年12月	三郎兵衛、孫兵衛、甚左衛門つふれみしん割帳		横帳	
1539	宝暦(9)卯8月	御蔵入用[]		横帳	破損、反古紙
1540	-	切山困蔵		横帳	本文抹消
1541	-	落米下村へ之覚		横帳	
1542	-	種籾割覚		横帳	
1543-1	-	桐実代札支配改算		綴	1543-1~2 綴
1543-2	-	惣遣不足受取方		綴	
1544	亥正月5日	酉年小通七郎左衛門		横帳	
1545	-	[余部上村高内訳]		横帳	地所別・人別年貢割

1546	-	北吸村差引		横帳	卯之年納り、成詰他差引内訳、逸見与一左衛門借用内訳
1547	-	亥之小通 武兵衛		横帳	落米、武兵衛経費内訳
1548	-	申之小通 七郎右衛門		横帳	1548 ~ 1550 こより
1549	-	卯之小通 七郎左衛門		横帳	同上
1550	-	丑之小通 七郎左衛門		横帳	同上
1551	明治 30 年旧 12 月 28 日	[不足金書上]		横帳	綴じ外
1552	-	[まつり入用書上]		横帳	
1553	-	[運上書上]		横帳	
1554	-	寺しとう利米		横帳	
1555	-	高成詰		横帳	
1556	-	家運上		横帳	
1557	午 12 月	[頼母子金書上]		横帳	
1558	-	不足割覚		横帳	
1559	卯 9 月 19 日	卯之年 七郎左衛門		横帳	
1560	文化 4 年 11 月	余部上村新砂入歩畝改帳	関根信介、牛田物右衛門(印)、岡野市左衛門(印)→庄屋百姓中	竖帳	
1561	-	内見帳	丹後国加佐郡上村→	竖帳	
1562	安永 7 年 11 月	借用申御蔵米之事	余部上村庄屋藤右衛門(印)他 11 名→丹後上林村波多野作左衛門様、取次平村六郎左衛門様	継紙	奥書：大庄屋倉谷村武左衛門
1563	天明 5 年 3 月	借用申銀子之事	余部上村借主伊平次(印)、請人市郎左衛門(印)他 3 名→上林波多野作左衛門殿、取次平村六郎左衛門殿	継紙	奥書：大庄屋倉谷村武左衛門
1564	寛政 7 年正月	覚	余部上村庄屋七郎衛門→秋保五郎右衛門様	竖紙	木材、裏書：秋保五郎右衛門
1565	明和 9 年 11 月	奉願かまこり之覚	余部上村願主仁左衛門(印)他 6 名→	継紙	腰林立木
1566	辰正月	借用仕儿御蔵米之事	三郎左衛門(印)他 24 名→余部上村庄屋七郎左衛門殿(印)、年寄六郎右衛門殿(印)	継紙	未進差詰
1567	安永 9 年 3 月	覚	余部上村庄屋七郎衛門(印)→御奉行様	竖紙	平八 19 歳かけおち届
1568	文化 11 年 2 月	奉願他所出之事	庄屋七郎左衛門→荒川儀十郎様	継紙	京都但馬他所稼
1569	嘉永 5 年 12 月	本物証文之事	本物主藤左衛門(印)、請人作左衛門(印)、年寄嘉平(印)→七郎左衛門殿	竖紙	奥書：庄屋六兵衛
1570	天明 8 年 4 月	[虚無僧仕置]	京大仏明暗寺院代寛哲印→丹後国加佐郡余部上村庄屋中	継紙	
1571	宝暦 4 年 12 月	永代売渡申田地之事	余部上村売主嘉右衛門(印)、同村庄屋弥左衛門(印)、同村年寄七郎右衛門(印)、同村口入惣兵衛(印)→同村七郎右衛門殿	竖紙	1 石 8 合 4 夕
1572	宝暦 6 年 11 月	田地本物書入借用申米之事	余部上村地主与惣兵衛(印)、同村庄屋弥左衛門(印)、同村年寄七郎右衛門(印)→糶屋忠兵衛殿	竖紙	元米 1 石 1 斗
1573	安永 4 年 12 月	銀札借用覚	かり主伊左衛門(印)、佐平治(印)、与惣左衛門(印)他 13 名、請人惣村中→庄屋七郎右衛門殿、年寄六郎兵衛殿	継紙	ころひ当、50 匁
1574	宝暦 13 年 6 月	一札之事	六人組六兵衛(印)、弥助(印)、甚左衛門(印)、惣兵衛(印)、利兵衛(印)、長衛門(印)→上村庄屋七郎左衛門殿、同年寄八右衛門殿	継紙	他所出差留諸々御法度請状
1575	宝暦 10 年 3 月	乍恐奉願口上之覚	余部下村庄屋作兵衛、同村年寄次兵衛、百姓中→御奉行様	継紙	余部下村との山論、諸山立入願出

1576	明和4年12月	借用申御蔵米之事	かりぬし伊平次、同与右衛門(印) 同市左衛門(印)、同長左衛門(印) →余部上村庄屋七郎左衛門殿、同 村六郎兵衛殿	継紙	20石5斗伊平次
1577	-	覚		継紙	小谷山・家之上山板代 金勘定覚
1578	丑12月	銀札借用覚	かりぬし右之人々→庄屋七郎左衛門	継紙	質地下谷、67匁、ころ ひ当、七左衛門(印) 他29名
1579	申12月	銀札借用書文之事	余部上村百姓小屋敷中→上村庄屋 藤右衛門殿、同村年寄六郎兵衛殿	継紙	57匁5分2厘兵右衛門 他28名
1580	明和7年12月	借用覚	請入惣村中、武兵衛(印)、五郎左 衛門(印)、太郎兵衛(印)、太左 衛門(印)、惣兵衛(印)、惣左衛 門(印)、八左衛門(印)→余部上 村庄屋七郎左衛門殿、同村六郎兵 衛殿	継紙	4斗藤次郎(印)他26 名
1581	明和元年12月	借用申御蔵米之事	惣村百しよ(ママ)水呑衆中→庄屋 七郎左衛門、年寄八右衛門	継紙	久三郎他27名
1582	文化4年11月	年貢米可納事	庄賢蔵印、林六三郎印→庄屋百姓 中	切紙	裏書：登印、1582～ 1590包紙
1583	3月27日	御用	森下藤左衛門→余部上村庄屋七郎 左衛門殿	継紙	肥草勝手刈取沙汰
1584	-	覚		折紙	人名
1585	-	[山一ヶ所書上]	同村願主仁左衛門→	継紙	
1586	-	[高内訳]		折紙	
1587	-	帳面目録	北吸村→	一紙	包紙
1588	-	[包紙]	下村兵左衛門→	一紙	包紙
1589	-	送状	但州迫留村庄屋太郎左衛門→丹後 田邊余部上村弥三右衛門	一紙	包紙
1590	-	永代請証文	六兵衛→	一紙	包紙
1591	文化12年12月	覚	壺屋(印)→余部上村庄屋七郎左衛 門殿	継紙	貸銀
1592	文政3年12月	亥子ノ通差引覚	北吸村五郎左衛門→上村七郎左衛 門様	継紙	
1593	文化8年12月	覚	壺屋(印)→余部上村庄屋七郎左衛 門殿	継紙	貸銀
1594	宝暦13年6月	一札之事	六人組印→上村庄屋七郎左衛門殿、 同年寄八右衛門殿	継紙	他所出
1595	寛政3年4月	奉願他所出之覚	余部上村庄屋七郎衛門→驅野傳兵 衛様	豎紙	
1596	文化11年9月	三番収納割	余部上村→	継紙	
1597	宝暦9年2月	乍恐口上之覚	余部上村六左衛門→庄屋七郎左衛 門殿	豎紙	地坪の節替地
1598	文化8年4月	宗旨送状之事	但州朝来郡与布土村玉林寺(印)→ 丹後田辺上村雲門寺執事位	豎紙	迫間村四郎右衛門娘つ ま、弥三右衛門子善四 郎へ縁付
1599	文化4年2月6日	濟状一札之事	藤左衛門(印)、請入市郎左衛門(印)、 六郎右衛門(印)→七郎左衛 門様	切紙	返銀
1600	文化10年4月	乍恐奉願上口上之覚	上安村年寄茂八、甚左衛門他3名 →関根浅右衛門様	継紙	上安村との山論、奥書： 大庄屋大家
1601	文化8年4月	送状之事	但州朝来郡迫間村四郎右衛門(印)、 庄屋太郎左衛門→丹後田邊余部上 村庄屋七郎左衛門殿	豎紙	迫間村四郎右衛門娘つ ま、弥三右衛門子善四 郎へ縁付
1602	文化4年3月	奉願口上之覚	福来村庄屋次左衛門、余部上村同 七郎左衛門(印)→寺嶋助太夫様、 清水源七様	豎紙	丹波井根村長兵衛、猪 鹿為打申度願、奥書： 大庄屋武左衛門
1603	享和3年2月	奉願口上之覚	余部上村庄屋七郎左衛門(印)、同 下村同兵左衛門(印)、北吸村同余 部上村七郎左衛門→戸野半兵衛様	豎紙	丹波何鹿郡物部村森右 衛門、猪鹿為打申度願、 奥書：大庄屋重左衛門、 手習裏書

1604	享和2年8月10日	相渡申帳面之覚	余部下村兵左衛門→北吸村年寄惣右衛門様、同年寄善九郎様	継紙	高名寄帳他
1605	安永4年3月	奉願口上之覚	余部上村庄屋七郎左衛門、和田村庄屋弥右衛門→筒井権平様	豎紙	丹波上林井根村茂兵衛、猪鹿為打申度願
1606	安永4年3月	指上申一札之事	丹波上林井根村茂平(印)→和田村庄屋弥右衛門殿、長濱村庄屋甚兵衛殿、余部上村庄屋七郎左衛門殿	継紙	鹿打札拝借に付
1607	寛政5年8月	覚	次左衛門(印)、三郎兵衛(印)他17名→駟野(裏書)	継紙	諸勘定立会承知、奥書：余部上村年寄六郎左衛門、同村庄屋七郎左衛門
1608	寛政4年11月26日	質入証文之事	取主余部上村七郎左衛門→御連中様	豎紙	合銀950目
1609	天保3年3月	本物地之覚	借主清右衛門(印)、請人平次(印)→七郎左衛門様	豎紙	銀札高250目
1610	天明5年8月	[覚]	余部上村七右衛門(印)→年寄六郎右衛門、庄屋七郎左衛門、村百升	継紙	村中江相渡石高
1611	文政11年12月	借用仕年符証文之事	借主庄右衛門(印)、請人平次(印)→七郎右衛門様	切紙	銀札168匁、(包紙ウハ書)「上 余部上村庄左衛門」
1612	天保12年8月日	送状添書之事	讓主余部上村七郎左衛門→下村助左衛門殿	継紙	銀札1貫目、下村兵右衛門殿田地為樽料、(包紙ウハ書)「七郎左衛門殿 五左衛門」
1613	天保3年3月	借用仕証文之事	借主清右衛門(印)、請人利左衛門(印)→七郎左衛門様	豎紙	銀札420匁1割10年賦、(包紙ウハ書)「証文 上村 文四郎」
1614	寛(政)2戌年12月	借用仕る御蔵米之事	かり主北吸村太右衛門(印)、請人上村惣兵衛、年寄北吸村次右衛門(印)、同五郎右衛門(印)→余部上村七郎左衛門殿	切紙	4石8斗9年、包紙
1615	文政13年12月	本持証文之事	借主市左衛門(印)、同市右衛門(印)、年寄弥平(印)、同久蔵(印)、庄屋嘉右衛門(印)→藤右衛門殿	豎紙	寅之御上納に差詰り、包紙
1616	嘉永7年3月	永代譲り証文之事	譲り主藤左衛門(印)、請人市左衛門(印)、年寄嘉兵衛(印)→七郎左衛門様	豎紙	のしろ谷下田4畝8歩、稲30かり、深因縁有之候家筋、包紙、奥書：六兵衛
1617	嘉永6年12月	永代譲り証文之事	讓主兵右衛門(印)、受人五平(印)、年寄嘉平(印)→七郎左衛門殿	豎紙	桐実畑1ヶ所、清水谷奥之分、包紙、奥書：六兵衛
1618	天保11年12月	永代譲り状之事	譲り主太助(印)、請人嘉平(印)、年寄作左衛門(印)→七郎左衛門様	豎紙	銀札257匁、72匁、包紙、奥書：六兵衛
1619	文政13年12月	本持証文之事	借用主源三郎(印)、年寄治平(印)、同久兵衛(印)、庄屋嘉右衛門(印)→藤右衛門殿	継紙	1貫900目、破損
1620	寛政元年12月	永代売渡し申田地之事	余部上村売主六兵衛(印)、請人三郎兵衛(印)、年寄六郎右衛門(印)→七郎左衛門殿	豎紙	3斗1升4合7勺
1621	宝暦13年12月	給用申御蔵米之事	村百しよ中→庄屋七郎左衛門殿、年寄八右衛門殿	継紙	未の未進差詰、七右衛門他21名
1622	享和3年正月	永代二売渡し申証文之事	売主次右衛門(印)、年寄善九郎(印)、同断五郎右衛門(印)→清助殿	豎紙	中田3畝13歩半他2筆
1623	2月27日	借用申証文之事	借主北吸村久兵衛(印)、年寄惣右衛門(印)、同断善九郎(印)→上村庄や七郎左衛門様	豎紙	銀札300目
1624	天明2年12月	永代売渡し申田地之事	売主弥右衛門(印)、作右衛門(印)、六右衛門他5名→七郎左衛門殿	継紙	24石
1625	享和元年3月	借用仕ル銀札之事	うり主余部上村文四郎(印)、証人利左衛門(印)、年寄伊右衛門(印)→庄屋七郎左衛門殿	豎紙	銀札200目

1626	享和元年 3 月	譲渡し申山之事	譲方地主余部上村文四郎(印)、証人利左衛門(印)、年寄伊右衛門(印)→庄屋七郎左衛門殿	豎紙	大い子ノ上
1627	享和元年 12 月	永代売渡し申田地之事	請人嘉兵衛(印)、売主文七(印)、年寄伊右衛門(印)→庄屋七郎左衛門殿	豎紙	3 石 4 合 2 勺、包紙「証文 清右衛門」
1628	弘化 3 年 12 月	永代譲り申証文之事	譲主余部上村文四郎(印)、請人佐平次(印)、年寄作左衛門(印)、庄屋六兵衛(印)→七郎左衛門様	豎紙	銀札 738 匁 1 分 3 厘、深因縁有之家筋
1629	寛政 7 年 12 月	永代売渡し申田地之事	売主余部上村作右衛門(印)、請人長左衛門(印)、年寄六郎右衛門(印)→庄屋七郎左衛門殿	豎紙	卯未進
1630	寛政 8 年 12 月	永代売渡し申田地之事	売主余部上村作 [], 請人六郎左衛門、庄屋七郎左衛門→六右衛門殿	豎紙	辰未進、下部破損
1631	寛政 7 年 12 月	永代書文之事	余部上村伊三郎、請人七左衛門(印)、年寄六郎左衛門(印)→庄屋七郎左衛門殿	豎紙	桐畑 1 力所
1632	寛政 5 年 2 月	借用仕ル銀子之覚	借主余部上村文七(印)、年寄六郎左衛門(印)→上村七郎左衛門殿	豎紙	415 匁
1633	辰 5 月	口上之覚	壺屋嘉兵衛(印)→御役人中様	豎紙	寛政 7 年 12 月 20 日口入年貢入証文、借銀
1634	寛政 9 年 12 月	借用仕ル銀札之事	借主余部上村源左衛門(印)、請人次左衛門(印)、年寄伊右衛門(印)→上村七郎左衛門殿	豎紙	200 目
1635	寛政 8 年 2 月	田地証文奥印之事	北吸村五郎右衛門(印)→上村七郎左衛門様	切紙	
1636	寛政 8 年 2 月	永代売渡し申田地証文之事	売主北吸村利助(印)、嘉(加)判同村与右衛門(印)他 2 名→五郎右衛門殿	切紙	8 石借り
1637	寛政 8 年 12 月	永代売渡し申畑之事	売主余部上村徳兵衛(印)、請人与右衛門(印)、年寄六郎右衛門(印)→庄屋七郎左衛門殿	切紙	桐畑 2 力所
1638	寛政 7 年 12 月	永代書文之事	余部上村太兵衛(印)→村百姓中様	切紙	辰未進
1639	寛政 5 年 4 月	借用申銀子之事	借り主倉谷村庄屋三右衛門(印)、請人上村五郎右衛門(印)→余部上村七郎左衛門殿	切紙	425 匁
1640	寛政 4 年正月	永代売渡し申田地之事	余部上村売主太兵衛(印)、請人太左衛門(印)、年寄六郎左衛門(印)→庄屋七郎左衛門殿	豎紙	
1641	寛政 3 年正月	永代売渡し申畑地之事	売主下村永谷、嘉判同村利右衛門(印)、同村庄屋兵右衛門(印)→上村七郎左衛門殿	切紙	
1642	寛政元年 12 月	永代売渡し申畑地之事	売主上村五郎左衛門(印)、請人作右衛門(印)、同又右衛門(印)、年寄六郎右衛門(印)→余部上村七郎左衛門殿	切紙	
1643	天明 4 年 12 月吉日	奉願本物証文之事	余部上村借主五郎左衛門(印)、請人年寄六郎右衛門(印)→余部上村庄屋七郎左衛門殿	切紙	
1644	天明 4 年 12 月吉日	借用申証文之事	余部上村借主五郎左衛門(印)、同村請人又右衛門(印)→余部上村庄屋七郎左衛門殿	切紙	
1645	天明 4 年 12 月	借用申御蔵米之事	余部上村借主三郎兵衛(印)他 9 名→上林馬場村波多野作左衛門殿、取次平村六郎左衛門殿	継紙	奥書：大庄屋倉谷村武左衛門
1646	安永 8 年 12 月	永代売渡し申山之事	売主余部上村伊左衛門(印)、請人武兵衛(印)→七郎左衛門殿	切紙	
1647	文化 5 年 2 月 12 日	借用申銀札之事	借主浜村又左衛門(印)、請人同村与七郎(印)他 3 名→上村七郎左衛門様	豎紙	250 目

1648	安政2年6月	右譲り状添書之事	譲り主六兵衛(印)、親類惣代太左衛門(印)、受人彌左衛門(印)→七郎左衛門様	切紙	3貫400目
1649	文化6年12月	永久譲り申田地之事	譲り主嘉左衛門(印)、年寄茂左衛門(印)、→市右衛門殿	継紙	
1650	享和2年2月	借用申証文之事	借主久兵衛請人與惣左衛門(印)、→上村七郎左衛門様	切紙	
1651	弘化4年3月	本持証文之事	借用主市右衛門(印)→取次嘉右衛門殿	継紙	奥書：年寄藤作、同嘉左衛門、庄屋弥左衛門
1652	宝暦6年11月	田地本物書入借用申米之事	余部上村地主惣兵衛(印)、同所庄屋弥左衛門(印)、同所年寄七郎右衛門(印)→糶屋忠兵衛殿	切紙	
1653	宝暦10年12月	永代売譲申山之事	村惣百姓中、庄屋七郎左衛門(印)、年寄八右衛門(印)→七郎左衛門様	切紙	山2力所
1654	弘化3年正月	本物証文之事	本物主六之助(印)、請人治左衛門(印)、同作左衛門(印)→七郎左衛門様	継紙	403匁8分、奥書：年寄作左衛門、庄屋六兵衛
1655	寛延元年11月	永代売譲申田地之事	売主同村甚左衛門(印)、同村庄屋弥左衛門(印)他2名→余部上村七郎左衛門殿	切紙	
1656	天保3年3月	借用申証文之事	請人彌右衛門(印)、定右衛門(印)、借主五左衛門(印)→七郎左衛門様	切紙	
1657	延享2年11月	売渡申田地之事	売主上村又助(印)、請人同村与惣兵衛(印)、加判弥五兵衛(印)→余部上村七郎左衛門殿	切紙	
1658	安政2年6月	永代譲状之事	譲主六兵衛(印)、親類惣代太左衛門(印)、受人弥左衛門(印)→七郎左衛門様	継紙	奥書：年寄嘉兵衛、庄屋武兵衛、庄屋七郎右衛門
1659	安永8年12月	借用申御蔵米之事	余部上村年寄六郎右衛門(印)、庄屋七郎左衛門(印)→上林波多野作左衛門殿、取次平村庄屋六郎左衛門殿	継紙	奥書：大庄屋武左衛門
1660	安永8年12月	入用	余部上村庄屋七郎左衛門、同年寄六郎兵衛→壺屋与一左衛門殿	切紙	借銀
1661	安永元年12月	借用申御蔵米之事	又右衛門(印)他18名→庄屋七郎左衛門、年寄六郎左衛門	継紙	
1662	安永7年12月	永代売渡し申田地之事	余部上村売主七右衛門(印)他5人→藤右衛門殿	継紙	
1663	安永4年8月	永代売渡し申田地之事	売主余部上村藤右衛門(印)、請人庄屋七郎左衛門(印)→つほや与市左衛門様	継紙	
1664	安永2年12月	借用申御蔵米之事	余部上村借主七右衛門(印)他5名→上林波多野作左衛門殿、平村六郎左衛門殿取次	継紙	
1665	明和7年2月17日	永代売渡し申ころび畑之事	余部上村売主八助(印)、同口入五郎左衛門(印)他2名→同村七郎左衛門殿	切紙	こにし
1666	-	覚	藤左衛門→七郎左衛門様	切紙	借銀
1667	寛延3年4月16日	永代売渡し申山林之事	余部上村売主甚左衛門(印)、同村庄屋弥左衛門(印)、請人同村三郎右衛門(印)→同村七郎右衛門殿	切紙	むかい山
1668	安永4年4月	[田地売渡証文]	ゆずりぬし七右衛門、年寄六郎兵衛、請人作右衛門→上村庄屋七郎左衛門殿、つほや藤左衛門様	切紙	
1669	寛政4年12月	永代売渡し申田地之事	売主余部上村文七、請人又右衛門(印)、年寄六郎右衛門(印)→余部上村七郎左衛門殿	継紙	
1670	天明5年12月	[田地売渡証文]	彌右衛門(印)→余部上村百姓中、年寄六郎左衛門殿、庄屋七郎左衛門殿	継紙	

1671	安永8年11月	借用御蔵之事	余部上村伊平次、加印庄屋七郎左衛門、同年寄六右衛門→上林波多野作左衛門殿、取次平村庄屋六郎左衛門殿	切紙	10石、奥書：大庄屋、案文
1672	安政5年12月	借用申一札之事	行永村清左衛門(印)→余部上村七郎左衛門殿	豎紙	札1貫目、奥書：庄屋弥太夫、同与惣右衛門、下部破損
1673	寛政5年2月	借用[]	かり主余部上村文七、年寄六郎左衛門→同村七郎左衛門殿	切紙	450匁、前欠
1674	安永4年11月	借用申御蔵米之事	借主余部上村伊平次(印)、同村庄屋七郎左衛門(印)、年寄市兵衛(印)→取次平村六郎左衛門殿	豎紙	9石、奥書：大庄屋倉谷村武左衛門、破損
1675	寛政9年12月	書入申質物之事	余部上村借主与惣兵衛(印)、請人嘉右衛門(印)、年寄作右衛門(印)→庄屋七郎左衛門殿	豎紙	500目、下部破損
1676	[]年正月29日	永代売渡申田地之事	売ぬし太兵衛(印)、請人長左衛門(印)、同人武兵衛(印)、年寄六郎兵衛(印)→[]	豎紙	3石8斗、上部奥半分破損
1677	寛政10年2月	借用仕証文之事	借主下村兵右衛門(印)→上村七郎左衛門様	切紙	500目、一部破損
1678	寛政元年12月	永代書文之事	上村[]→庄屋七郎左衛門殿、年寄六郎左衛門殿村百姓中	切紙	下部破損
1679	-	仮名手本忠臣蔵 九段目文句		豎帳	権之丞、1679～1782包紙、1679～1728麻紐
1680	巳12月	覚	庄屋→七郎左衛門殿	繼紙	入用勘定
1681	明和7年5月	借入覚	上村かりぬし利兵衛→余部上村庄屋七郎左衛門殿、同村年寄六郎兵衛殿	切紙	
1682	-	[貸銀覚]		横帳	北吸村孫右衛門様、切紙4枚
1683	卯月17日	口上	井上七郎右衛門→忠次郎様	切紙	御無心御願
1684	9月	[和歌]	井上氏敬白→	切紙	奉帰国心魂にては
1685	申12月	覚	下東村勇七→秋田御氏様	繼紙	芝居、菓子、酒、寿司代
1686	戌2月	[触]		繼紙	商売関係、遠国奉行所へも
1687	正月25日	覚	ずしや吉右衛門→上村奥本様	繼紙	生作り鯛、こより
1688	4月13日	[書状]	豊次郎→七郎右衛門様	繼紙	依頼状
1689	-	式百五拾人講受取通	雲門寺講元→	切紙	
1690	-	[書]		一紙	孟浩然「春暁」の書写
1691	10月25日	[出産見舞断状]		繼紙	
1692	-	[断簡一括]		切紙	書き損じ断簡こより一括46
1693	-	種揃覚		切紙	
1694	-	口上		繼紙	借用出入、下書、繼目外
1695	11月8日	御報	松尾寺→井上七郎右衛門様	繼紙	栄介様の件、来山面会依頼、1695～1724こより
1696	戌12月	覚	本庄右衛門→上村七郎左衛門様	切紙	勘定書
1697	正月晦日	[書状]	甚吾→七郎右衛門様	切紙	浄瑠璃会御招待に付風邪気味のための御断
1698	8月10日	覚	ふ屋宗右衛門→余上村奥本様	繼紙	勘定書、繼目外
1699	-	[書状]	→桑屋忠兵衛様	切紙	来所延引依頼
1700	6月吉日	舌代	みよ→おしゆん殿	切紙	時節見舞
1701	2月朔日	[書状]		切紙	おとめ出産に付お世話御礼相談
1702	5月吉日	口上	みよより→御内室殿	切紙	御機嫌伺
1703	8月5日	[書状]	松尾納所→上村井上七郎左衛門様	繼紙	市蔵遣しの件断
1704	8月20日	[書状]	ゆあさ勘兵衛→井上御氏	繼紙	石山殿の件に付、明日推参の旨、表書「上村井上奥本様、高濱勘兵衛、無急用」

1705	5月28日	口上	みよ方→孫兵衛様	継紙	御機嫌伺
1706	7月28日	〔書状〕	つやより→五郎右衛門様	継紙	藤吉奉公に付、状況報告、表書「京蛸薬師東洞院東入郎路丹後屋喜三良様、京蛸薬師東洞院東入つやより、丹後国上村五郎右衛門様、急用」
1707	8月2日	〔書状案〕	奥本→湯浅勘兵衛様	継紙	先日祭り訪問御礼
1708	5月8日	口上	七郎右衛門→清左衛門様	継紙	浜村の話し合の一件
1709	3月24日	〔書状〕	米屋久兵衛→井上奥本様	継紙	白木綿一反末広受納御礼
1710	5月13日	〔書状〕	和助→御両親様、皆々様	継紙	奉公先(船宿佐野屋長左衛門)よりの無事安堵状、表書「大坂南堀江五丁目和助、丹後国上村喜作様、貴下」
1711	3月10日	〔書状〕	武藤團→井上豊治郎様	継紙	西方寺様先月御遷化、表書「丹後餘部上村、井上奥本様内豊次郎様行、武藤團」
1712	-	口上	本屋庄右衛門→上村七郎左衛門様	切紙	返金
1713	7月2日	覚	本屋庄右衛門→上村七郎左衛門様	切紙	真田、島津
1714	8月24日	覚	本屋庄右衛門→上村七郎右衛門様	切紙	受取
1715	丑12月	覚	本屋庄右衛門→上村七郎左衛門様	継紙	伊賀、大原、継目外
1716	6月9日	覚	本屋庄右衛門→上村七郎右衛門様	切紙	受取
1717	5月20日	覚	本屋庄右衛門→上村七郎右衛門様	切紙	受取
1718	申12月	覚	本屋庄右衛門→上村七郎右衛門様	継紙	継目外
1719	辰12月	覚	本屋庄右衛門→上村〔 〕	切紙	受取、後欠
1720	午7月	覚	本屋庄右衛門→上村七郎左衛門様	切紙	受取
1721	4月	口上	七郎左衛門→忠兵衛様	継紙	御祝儀並びに桧苗御礼と栄助消息安堵報告、糊外
1722	6月吉祥日	口上	みよ→平野屋孫兵衛様	継紙	御機嫌伺状
1723	-	種揃覚		継紙	前欠
1724	正月20日	〔書状〕	松尾寺納所→井上七郎左衛門様	継紙	借用物、前欠
1725	文久2年10月	稲刈上覚帳		横帳	7束5把なしのき、4束8把うまの下、中程破損
1726	12月29日	〔書状〕	大庄屋→余部上村	継紙	奥本へ正月4日年頭御礼出仕
1727	子9月晦日	〔書状〕	松尾寺内善右衛門實相坊→奥本権蔵様	継紙	代理人差遣断
1728	寛政13年正月	宗門一札之事	地福寺(印)→余边上村雲門禅師	縦紙	三郎左衛門悴つね、藤左衛門縁付、破損
1729	-	手取覚	取人七郎左衛門→	切紙	1729～1752紐
1730	寅3月朔日	覚	壺屋→余部上村庄屋七郎左衛門殿	継紙	受取
1731	安政4年5月	別紙一札之事	北吸村借用主惣代請人他6名→	縦紙	年貢年延願雛形
1732	-	覚		切紙	成語内訳
1733	1月8日	〔書状〕	上村保護人井上奥本→下村保護人瀬野利右衛門様	切紙	本日開校、新規入学の件、裏に記
1734	申12月25日	覚	壺屋(印)→余部上村庄屋七郎右衛門殿	切紙	受取
1735	-	手取覚	取人七郎左衛門→	切紙	作右衛門頼母子
1736	-	〔頼母子勘定覚〕	奥本→	切紙	
1737	8月4日	御目録	大波村藤村与五郎→	継紙	鯛、御樽
1738	子10月11日	覚	かうしや忠兵衛→上村七郎左衛門様	継紙	酒、寿司、氷こんにやく
1739	-	覚		継紙	井上七郎右衛門他名前
1740	10月21日	〔書状〕	田中次右衛門→余部上村庄屋武兵衛殿	切紙	七郎右衛門呼出、包紙
1741	12月20日	〔書状〕	秋田収太→余部上村役人中	切紙	七郎右衛門上納金督促
1742	12月	〔書状〕	倉内四郎左衛門→井上七郎右衛門様	切紙	婚礼不参加挨拶
1743	10月3日	〔書状〕	泉源寺村弥三郎→行永村清左衛門様	継紙	養子打合せ

1744	申 12 月	覚	秋田収太→余部上村庄屋七郎左衛門殿	継紙	受取
1745	7 月 26 日	〔書状〕	政次郎→七郎右衛門様	切紙	聖正様 250 回忌
1746	2 月 23 日	覚	浜屋茂七→上村七郎右衛門様	切紙	吸物、刺身
1747	-	手取覚	取入七郎左衛門、清右衛門→	切紙	
1748	2 月	〔借用書〕	借用主清右衛門(印)請人佐平次(印)→七郎左衛門様	継紙	本文なし奥書：年寄作左衛門、庄屋六兵衛
1749	-	一札	行永村清左衛門→	切紙	包紙
1750	-	〔手習〕		切紙 5	往来物
1751	-	〔反古紙〕		切紙 18	
1752	-	〔毛髪包〕		切紙	
1753	丑 3 月 15 日	覚	六兵衛→七郎左衛門様	継紙	受取
1754	12 月 20 日	〔書状〕	庄屋忠右衛門→余部上村七郎左衛門様	継紙	書付差上、前欠
1755	慶応 3 年 9 月 28 日	別紙一札之事	借用主井上喜右衛門、代筆矢野屋茂助→井上奥本様	継紙	借用書
1756	文化 10 年 12 月	借用申銀札之事	和田村借主庄左衛門判→上村七郎左衛門様	縦紙	
1757	12 月 26 日	覚	ふしや治七→余部上村庄屋様	切紙	請取書
1758	-	口上	七郎左衛門→武兵衛様	切紙	年寄 1 俵取、1758・1759 こより
1759	庚申 12 月	覚	庄屋武兵衛→七郎右衛門殿	切紙	諸色明細
1760	辰 12 月 17 日	覚	壺屋→余部上村庄屋七郎左衛門殿	継紙	請取書
1761	亥	酒御通	なや(印「丹後田辺納屋孫八良」) →余上村御惣分	横半 帳	
1762	-	ひらかな五行、道行の たん、近江源氏先陣館		縦帳	書写、丹後田辺余部上村井上七郎左衛門
1763	明治 4 年 8 月 吉祥日	早稲晩稲苧上覚帳	井上奥本→	横帳	
1764	-	〔手本〕		縦帳	樹徳庵、綴じはずれ
1765	-	覚		切紙	村未進
1766	丑 12 月	覚	壺屋→余部上村庄屋七郎左衛門殿	継紙	米元利
1767	7 月 25 日	〔書状〕	安久兵左衛門→余部上村奥本様	切紙	勘定書確認依頼
1768	文化 6 年 8 月	余部上村巳年分入木 通	庄屋七郎右衛門→寺嶋助太夫支配 所	横帳	中は白紙
1769	辰 12 月 10 日	酒御通	糺屋安左衛門→余部上村七郎左衛門様	横帳	
1770	卯正月	田地所書覚	弥三郎→	継紙	弥三郎分
1771	卯 12 月	覚	壺屋→余部上村七郎左衛門殿	継紙	差引勘定
1772	辰 3 月	口達		継紙	困窮に付御用金依頼、 獵師威筒
1773	巳 12 月	覚	壺屋→余部上村庄屋七郎左衛門殿	継紙	蔵米勘定
1774	辰 2 月	〔書状〕	明暗寺印→	継紙	紛敷虚無僧入込、前欠
1775	6 月 13 日	覚	武兵衛→七郎右衛門様	切紙	入木運上割調依頼
1776	-	覚	武兵衛→七郎右衛門様	継紙	成詰勘定
1777	文久 3 年 12 月	濟口一札之事	余部下村惣百姓中、庄屋半兵衛、 同作左衛門→大庄屋様	継紙	雛形、水無月浜にて居 村の真木盗取
1778	巳 2 月	覚	庄屋武兵衛→七郎右衛門殿	継紙	拝借金返利指引
1779	午 12 月 17 日	覚	壺屋→余部上村庄屋七郎左衛門様	継紙	御蔵米請取
1780	明治 31 年 正月 吉日	元利差引覚帳	井上奥本→	横帳	
1781	8 月 21 日	〔普請禁忌書付〕		切紙	63、32 歳男
1782	-	〔下書一括〕		切紙 一括	
1783	壬午 4 月	御通	(印「丹後市場油太」)→上村井上 奥本様	横半 帳	
1784	-	目録	村上忠兵衛→	継紙	御土産
1785	明治 14 年	諸色御通	(印「丹后舞鶴屋町、船屋惣右衛門」) →余部上村井上奥本様	横半 帳	
1786	明治 14 年	御通	(印「加佐郡舞鶴木船取司」)→余 部上村総代瀬野太左衛門様	横半 帳	
1787	安永 4 年 9 月	万覚帳		横帳	